

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	畜産食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	興真乳業株式会社	売上高	0.00025	kg/千円	100.0	学校給食での牛乳飲み残しを減らすため、学乳供給校の工場見学や職場体験を可能な限り受け入れ、飲み残し牛乳の環境への悪影響について、啓蒙活動を継続実施している。
2	小岩井乳業株式会社	売上高	0.01683	kg/千円	100.0	
3	森乳業株式会社	売上高	0.02787	kg/千円	100.0	
4	株式会社コープネットフーズ	売上高	0.13462	kg/千円	100.0	
5	古谷乳業株式会社	売上高	0.07950	kg/千円	100.0	
6	サンヨーエッグ株式会社	売上高	2.44088	kg/千円	100.0	再生利用委託先の見学。
7	いばらく乳業株式会社	売上高	0.02771	kg/千円	100.0	歩留委員会による、歩留管理と廃棄物減量対策実施。社内経営職会議・生産部内会議に於いて、産業廃棄物排出減少対策を検討。
8	イセデリカ株式会社	売上高	0.62794	kg/千円	100.0	
9	群馬ミート株式会社	売上高	0.05482	kg/千円	100.0	
10	群馬県食鶏処理加工協同組合	売上高	2.33542	kg/千円	100.0	
11	清水乳業株式会社	売上高	0.12042	kg/千円	100.0	
12	甲斐食産株式会社	売上高	0.99372	kg/千円	100.0	
13	株式会社ニイプロ	売上高	0.27144	kg/千円	100.0	
14	新潟ポーターリー事業協同組合	売上高	4.43478	kg/千円	100.0	
15	京都協同食品プロダクト株式会社	売上高	0.03140	kg/千円	100.0	
16	但馬養鶏農業協同組合	売上高	5.62643	kg/千円	100.0	
17	株式会社シガポーターリー	売上高	0.84540	kg/千円	100.0	
18	農事組合法人吉備食鶏組合	売上高	1.47764	kg/千円	100.0	当組合職員に月1回、食品廃棄物分別研修を実施。
19	株式会社丸文牧野商店	売上高	5.84774	kg/千円	100.0	
20	株式会社マルセ	売上高	1.07820	kg/千円	100.0	
21	大内山酪農農業協同組合	売上高	0.09658	kg/千円	100.0	
22	農業法人石川県ブロイラー生産組合	売上高	0.44304	kg/千円	100.0	
23	深川養鶏農業協同組合	売上高	0.98756	kg/千円	100.0	
24	林兼産業株式会社	売上高	0.03598	kg/千円	100.0	エコアクション21（環境省）の認証を受けており、その活動レポートを提出する事により、再生利用の促進に努めている。
25	有限会社大光ブロイラー	売上高	0.70497	kg/千円	100.0	
26	長崎ブロイラー産業株式会社	売上高	1.83445	kg/千円	100.0	工場内の排水等の汚泥についても減量及び再生処理を行い、肥料化に取り組んでいる。
27	株式会社アクシーズ	売上高	1.68159	kg/千円	100.0	
28	琉球協同飼料株式会社やんばるミートプラザ	売上高	0.05744	kg/千円	100.0	
29	沖縄明治乳業株式会社	売上高	0.02823	kg/千円	100.0	再利用、再生利用可能な業者の選択及び適正処理実施状況につき監督を実施。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	畜産食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	株式会社コープフーズ東北	売上高	0.03291	kg/千円	100.0	
31	日新殖産株式会社	売上高	0.66491	kg/千円	100.0	
32	有限会社阿部悦三商店	売上高	2.83748	kg/千円	100.0	
33	株式会社オヤマ	売上高	0.79521	kg/千円	100.0	三次加工部門従業員のコスト減意識の浸透。
34	住田フーズ株式会社	売上高	0.88937	kg/千円	100.0	
35	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	0.56333	kg/千円	100.0	収集業者との連携を密にする努力を図っている。
36	株式会社中央食鶏	売上高	3.08469	kg/千円	100.0	弊社社員に月1回食品廃棄物分別研修会を実施。
37	北海道第一ブロイラー株式会社	売上高	2.32366	kg/千円	100.0	包装資材、その他異物の分別。
38	旭川ミート株式会社	売上高	3.96254	kg/千円	100.0	
39	(有)丸澤澤田商店	売上高	3.15000	kg/千円	100.0	
40	サヌキ畜産フード株式会社	売上高	0.02565	kg/千円	100.0	
41	株式会社佐賀ブロイラー	売上高	146.88791	kg/千円	100.0	
42	ありた株式会社	売上高	1.17970	kg/千円	100.0	
43	株式会社エース・フーズ	売上高	0.34674	kg/千円	100.0	
44	熊本乳業株式会社	売上高	0.05669	kg/千円	100.0	他工場からの商品廻受数量をシステムより取得し精度を高める。製造量の少ない製品は、他工場への集約や製造中止を行う。
45	有限会社二幸食鳥松元工場	売上高	1.15015	kg/千円	100.0	
46	鹿児島協同食品株式会社	売上高	0.25067	kg/千円	100.0	ISO品質目標による排出物の低減（ロス削減・歩留まり向上への取り組み）。
47	株式会社マツバラ	売上高	0.82933	kg/千円	100.0	
48	JA高崎ハム株式会社	出荷額	0.04825	kg/千円	100.0	
49	南薩食鳥株式会社	仕入高	1.34814	kg/千円	100.0	
50	生活協同組合連合会ユーコープ事業連合	出荷点数	0.00269	kg/パック	100.0	毎月、環境報告内容として、継続的に排出量、歩留まり、コスト等を報告。適合判定を実施、改善を進めている。
51	トーテクハム株式会社	製造数量	43.71184	kg/t	100.0	弊社社員に年一回の再生利用の委託先見学会を実施。
52	日清ヨーク株式会社	生産量	8.14717	kg/kl・t	100.0	
53	筑波乳業株式会社	製造量	26.16257	kg/t	100.0	食品リサイクル関係のセミナーに4回出席した。新たな飼料委託先の調査選定を自ら行った。委託先の監査を実施した。
54	茨城協同食肉株式会社	処理頭数	3.80065	kg/頭	100.0	
55	株式会社高井産業	原材料重量	345.19953	kg/t	100.0	
56	株式会社境食鳥	原材料数量	0.86361	kg/羽	100.0	
57	株式会社全農・キュービー・エッグステーション	割卵量（処理量）	90.93423	kg/t	100.0	堆肥化前提で産業廃棄物引取り処理を行っている業者へは、1回／年の巡回を行っており契約書との相違や、処理状況の確認を行っている。また、製品化の工場では日々の出来高（発生量）を確認し歩留の意識向上に努めている。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	畜産食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
58	栃木明治牛乳株式会社	製造数量	4.82466	kg/t	100.0	IS014001教育として、食品リサイクル法の教育を実施。
59	プライムフーズ株式会社	生産量	45.30271	kg/t	100.0	
60	群馬農協チキンフーズ株式会社	原材料数量	266.26627	kg/t	100.0	
61	山陰農芸株式会社	食鳥処理重量	0.34653	kg/kg	100.0	
62	和歌山フーズファクトリー株式会社	販売数量	666.66667	kg/t	100.0	
63	岐阜アグリフーズ株式会社	処理数	1,069.09091	kg/千羽	100.0	廃棄となる不良原料（病鶏など）を少なくする為、生産農場での飼養管理の見直しや鶏種の変更を行っている。
64	株式会社昔亭	生産量	62.64094	kg/t	100.0	
65	フルタフーズ株式会社	生産量	33.94244	kg/t	100.0	
66	農事組合法人周防高森ブロイラー	生鳥処理重量	582.12058	kg/t	100.0	
67	鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社	販売数量	851.59104	kg/t	100.0	
68	農事組合法人エヌチキン	製造量	169.82073	kg/t	100.0	
69	有限会社栗山ノーサン	製造数量	313.88889	kg/t	100.0	
70	株式会社地鳥屋とりこ	処理羽数	0.65263	kg/羽	100.0	
71	株式会社エビス商事	生鳥仕入	133.57387	kg/t	100.0	
72	エビスブロイラーセンター株式会社	生鳥受入体重	465.43068	kg/t	100.0	
73	伊藤ハムデリー（株）	生産量	44.96619	kg/t	100.0	
74	酪王乳業株式会社	製造本数	2.62854	kg/千本	100.0	
75	ときめきファーム株式会社	食肉処理重量	322.14858	kg/t	100.0	
76	岩手農協チキンフーズ株式会社	製造量	0.29425	kg/kg	100.0	
77	株式会社十文字チキンカンパニー	製造量	0.26900	kg/kg	100.0	
78	北海道保証牛乳株式会社	生産量	5.91809	kg/t	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施。
79	日本フードパッカー四国株式会社	カット頭数	6.74171	kg/頭	100.0	
80	吉田食品工業株式会社	生鳥仕入重量	362.62976	kg/t	100.0	製品歩留向上のための従業員教育。
81	大隅ミート産業(株)	処理頭数	24.83264	kg/頭	100.0	
82	東洋乳業株式会社	売上量	17.87730	kg/kl	99.9	焼却施設休止に伴う肥料化への徹底。
83	カルピス株式会社	液量	43.99975	kg/kl	99.8	
84	伊藤忠飼料株式会社	加工前原料量	84.03094	kg/t	99.7	食品リサイクルの現場見学などの教育に2回参加、食品廃棄物管理手順書教育を実施。
85	東北協同乳業株式会社	売上高	0.14164	kg/千円	99.2	
86	南日本ハム株式会社	製造数量	56.75940	kg/t	98.9	食品循環物と容器包装の分別作業の促進により、食品循環資源量の増加。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	畜産食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
87	イオンフードサプライ株式会社	売上高	0.00761	kg/千円	98.6	イオンGとの協同により、食品リサイクル再生事業の中に当社廃棄物の利用、肥料で育成された豚の加工という形でリサイクルのループ作成。
88	株式会社吉番屋	売上高	0.00533	kg/千円	98.5	
89	協同乳業株式会社	売上高	0.07921	kg/千円	98.1	
90	北陸プライム株式会社	売上高	0.16368	kg/千円	98.1	再生可能な肉等の専用容器置き場と廃棄物置き場を別々に設置し、ISO14001の一般教育時、全従業員に周知徹底。
91	伊藤ハム株式会社	売上高	0.03399	kg/千円	98.0	
92	横浜乳業株式会社	製造数量	27.66970	kg/kl	98.0	製造過程に発生した、廃棄製品を分別リサイクルし廃棄物化への削減に取り組む。
93	丸善食品工業株式会社	売上高	2.11383	kg/千円	97.6	再生利用の委託先の利用状況確認を実施。
94	信州ハム株式会社	生産量	0.04140	kg/kg	97.6	
95	株式会社王将フードサービス	餃子の具の製造量	102.10468	kg/t	97.5	平成22年度第8回京都環境賞(大賞)受賞。普及の為の講演：川崎市環境局生活環境部減量推進課(H22/6/2)、岡山市環境局環境企画総務課(H23/2/2)など。
96	愛知畜産加工協同組合	売上高	0.38143	kg/千円	97.4	
97	サンミート株式会社	売上高	0.04463	kg/千円	97.0	
98	プリマ食品株式会社	生産数量	67.79964	kg/生産トン	96.7	
99	四国フーズ株式会社	売上高	0.64819	kg/千円	96.5	弊社社員に年1回、食品廃棄物分別に関する教育を実施。再生利用の委託先の実査を定期的に実施。
100	よつ葉乳業株式会社	受入・受託乳量	0.79975	kg/t	96.4	
101	協同食品株式会社	売上高	0.19292	kg/千円	96.3	再生利用委託工場の見学。
102	農協食品株式会社	売上高	1.02422	kg/千円	95.6	
103	株式会社JA食肉かごしま	売上高	0.12911	kg/千円	95.2	付加価値製品の実績検討を月々実施し、進捗管理を行った。
104	ニチロ畜産株式会社	生産数量	296.47802	kg/t	94.1	工場歩留まりの向上、資材発注形体の見直し、分別の強化。
105	浦幌乳業株式会社	売上高	0.10732	kg/千円	93.7	
106	日本フードパッカー鹿児島株式会社	カット頭数	4.32996	kg/頭	92.8	製品歩留向上の為の従業員教育等。
107	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	45.10416	kg/t	92.5	
108	森永エンゼルデザート(株)	売上高	0.07275	kg/千円	92.0	
109	キューピータマゴ株式会社	製品数量	99.68773	kg/t	90.9	卵殻乾燥機を導入し、飼料として販売した。
110	みちのくミルク株式会社	売上高	0.02118	kg/千円	90.1	
111	株式会社ホテイフーズコーポレーション	売上高	0.07926	kg/千円	90.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水機処理し、減量させた。
112	富士食品株式会社	売上高	0.49149	kg/千円	90.0	
113	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	0.12815	kg/千円	89.6	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	畜産食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
114	日本ハム北海道ファクトリー（株）	製造数量	43.30709	kg/t	89.4	弊社社員にて 月1回 歩留委員会 製品歩留、不良率、今後の対策の確認。また、月1回 省エネ委員会にて廃棄物の発生状況を確認。
115	株式会社丸正フーズ	捌き手数料	4.17245	kg/千円	88.2	弊社社員に食品廃棄物分別研修を実施。
116	日本ハムファクトリー株式会社	製造数量	24.70830	kg/千 t	87.4	静岡工場では年1回処分委託先の視察を行い、食用油製造に利用されているかの確認を行っている。羊腸に関しては、再生処分業者に処理委託する様要請している。
117	三河畜産工業株式会社	売上高	0.23061	kg/千円	86.9	
118	南九州畜産興業株式会社	売上高	0.07228	kg/千円	86.9	
119	森永乳業株式会社	製造量	28.28281	kg/kl・t	86.4	
120	タッキーフーズ株式会社	処理羽数	1.42753	kg/羽	86.4	ガラ・小骨等の販売強化による廃棄量抑制。
121	千葉北部酪農農業協同組合	売上高	0.09054	kg/千円	85.0	学校給食での牛乳飲み残しを削減するための啓蒙活動。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	水産食品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	東洋冷蔵株式会社	売上高	0.05203	kg/千円	100.0	エコアクション21活動による把握、改善。
2	株式会社築地フレッシュ丸都	売上高	0.09140	kg/千円	100.0	
3	東八水産株式会社	売上高	0.11899	kg/千円	100.0	
4	株式会社フーズシステム	売上高	0.13852	kg/千円	100.0	
5	丸福水産株式会社	売上高	0.20011	kg/千円	100.0	
6	株式会社コープネットフーズ	売上高	0.03601	kg/千円	100.0	
7	田原缶詰株式会社	売上高	0.42619	kg/千円	100.0	
8	ダイカツ水産株式会社	売上高	0.18393	kg/千円	100.0	従業員全員に食品廃棄物分別について説明。
9	株式会社みうらや	売上高	0.30776	kg/千円	100.0	
10	株式会社三河屋	売上高	0.19941	kg/千円	100.0	社内報で、リサイクル情報を掲載し、各店の意識の向上に努めた。
11	伊藤食品株式会社	売上高	0.19471	kg/千円	100.0	
12	株式会社江尻水産	売上高	0.56396	kg/千円	100.0	
13	山梨罐詰株式会社	売上高	0.48311	kg/千円	100.0	
14	株式会社ホテイフーズコーポレーション	売上高	0.04152	kg/千円	100.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水機処理し、減量させた。
15	丸洋水産株式会社	売上高	1.10160	kg/千円	100.0	
16	株式会社カネゼン	売上高	0.30805	kg/千円	100.0	
17	株式会社カネシンJ K S	売上高	2.55804	kg/千円	100.0	
18	共和食品株式会社	売上高	0.90414	kg/千円	100.0	
19	極洋水産株式会社	売上高	4.26167	kg/千円	100.0	
20	三洋食品株式会社	売上高	0.13640	kg/千円	100.0	
21	株式会社丸栄	売上高	1.38843	kg/千円	100.0	
22	焼津冷蔵株式会社	売上高	0.30420	kg/千円	100.0	
23	大坪水産株式会社	売上高	9.99771	kg/千円	100.0	委託再生利用業者が回収時に確認できるように、パレットに看板（表示板）を取り付けるようにした。
24	京都協同食品プロダクト株式会社	売上高	0.03220	kg/千円	100.0	
25	株式会社十味惣	売上高	0.05684	kg/千円	100.0	特定肥飼料の原料に適さない食品廃棄物を分別し再生両立を高めた。
26	株式会社壱番屋	売上高	0.00054	kg/千円	100.0	
27	株式会社山太	売上高	0.42590	kg/千円	100.0	
28	株式会社平松食品	売上高	0.31143	kg/千円	100.0	
29	株式会社かね貞	売上高	0.01324	kg/千円	100.0	
30	丸政海産有限会社	売上高	0.43569	kg/千円	100.0	
31	三和食品株式会社	売上高	0.55200	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	水産食品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
32	藤東蒲鉾株式会社	売上高	0.09574	kg/千円	100.0	作業従者を対象とした、教育の実施。
33	友田セーリング株式会社	売上高	0.10731	kg/千円	100.0	
34	株式会社大新	売上高	0.21418	kg/千円	100.0	
35	株式会社島谷水産	売上高	1.22353	kg/千円	100.0	
36	有限会社前田水産	売上高	1.39357	kg/千円	100.0	
37	有限会社第一水産	売上高	3.91152	kg/千円	100.0	
38	有限会社みなと水産	売上高	0.35892	kg/千円	100.0	
39	株式会社大磯	売上高	0.07084	kg/千円	100.0	
40	株式会社吉村商店	売上高	0.15044	kg/千円	100.0	
41	株式会社大洋食品	売上高	0.35604	kg/千円	100.0	
42	長崎丸魚商事株式会社	売上高	1.07937	kg/千円	100.0	
43	株式会社コープフーズ東北	売上高	0.02419	kg/千円	100.0	
44	株式会社カキヤ	売上高	0.06165	kg/千円	100.0	
45	(株) まるいち加工	売上高	0.09398	kg/千円	100.0	
46	岩手缶詰株式会社	売上高	0.36853	kg/千円	100.0	製造に適した原料の購入、原料サイズに合わせた機械類の調整、派生原料の有効利用等。
47	佐藤水産株式会社	売上高	0.09230	kg/千円	100.0	
48	高野冷凍株式会社	売上高	3.86109	kg/千円	100.0	
49	株式会社丸恭水産	売上高	0.28765	kg/千円	100.0	
50	株式会社金芳高木商店	売上高	2.00978	kg/千円	100.0	
51	有限会社菊池水産	売上高	0.20424	kg/千円	100.0	
52	株式会社丸中しれとこ食品	売上高	0.33820	kg/千円	100.0	
53	株式会社マルゲン	売上高	0.52897	kg/千円	100.0	
54	(株)ぎょれん道東食品	売上高	0.27808	kg/千円	100.0	
55	株式会社山十前川商店	売上高	0.12929	kg/千円	100.0	
56	香川県漁業協同組合連合会	売上高	0.01964	kg/千円	100.0	
57	有限会社マルカツ福島商店	売上高	0.09834	kg/千円	100.0	
58	株式会社丸鮮	売上高	0.05346	kg/千円	100.0	
59	(株) カネマス上田商店	売上高	0.11304	kg/千円	100.0	
60	株式会社まつや水産	売上高	4.04667	kg/千円	100.0	
61	株式会社サスナ	売上高	0.41535	kg/千円	100.0	
62	マルキ商店	売上高	0.40251	kg/千円	100.0	
63	山九水産株式会社	売上高	0.22165	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	水産食品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
64	有限会社伊村産業和久工場	売上高	0.77361	kg/千円	100.0	
65	株式会社シーサット	売上高	0.13892	kg/千円	100.0	
66	有限会社東部魚冷	売上高	1.11786	kg/千円	100.0	
67	株式会社ヤマフ	売上高	0.82461	kg/千円	100.0	
68	株式会社プリミー	売上高	0.23360	kg/千円	100.0	
69	熊本県海水養殖漁業協同組合	売上高	0.18450	kg/千円	100.0	
70	生活協同組合連合会ユーコープ事業連合	出荷点数	0.01312	kg/パック	100.0	毎月、環境報告内容として、継続的に排出量、歩留まり、コスト等を報告。適合判定を実施、改善を進めている。
71	理研食品株式会社	仕込み量	28.01724	kg/t	100.0	
72	株式会社ヤマシタ	加工量	0.29197	kg/kg	100.0	
73	株式会社鴨安商店	加工原料数量	350.07618	kg/t	100.0	
74	株式会社高木商店	生産量	384.92138	kg/t	100.0	
75	サワイリ食品株式会社	生産数量	201.29660	kg/t	100.0	
76	株式会社トライツナプロダクト	製造数量	321.42398	kg/t	100.0	
77	マルミフーズ株式会社	加工量	336.80227	kg/t	100.0	
78	株式会社五十嵐水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
79	株式会社イリセイ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
80	株式会社イリニ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
81	株式会社坂健水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
82	佐野水産株式会社	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
83	株式会社マルヒガシ間宮水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
84	株式会社渡由サスヨ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
85	株式会社マルヤ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
86	有限会社坂弥水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
87	有限会社鈴五商店	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
88	有限会社マルヒロ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
89	有限会社ヤマカ水産	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
90	沼津海産物協同組合	製造数量	200.00000	kg/t	100.0	
91	有限会社中谷商店	加工量	486.09046	kg/t	100.0	
92	株式会社カネトモ	加工量	0.19234	kg/kg	100.0	
93	株式会社マルイリフードサプライ	加工量	224.96943	kg/t	100.0	
94	マルコ水産株式会社	製造量	446.36437	kg/t	100.0	
95	山松水産株式会社	加工量	459.01753	kg/t	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	水産食品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
96	ヤマミ水産株式会社	製造量	0.97564	kg/kg	100.0	
97	株式会社チャンピオンシーフーズ	加工量	213.17389	kg/t	100.0	
98	有限会社大熊冷凍食品	製造量	1.03649	kg/kg	100.0	
99	有限会社サント	加工量	0.91465	kg/kg	100.0	
100	山津冷蔵食品株式会社	製品重量	28.25930	kg/t	100.0	
101	株式会社カネ貞	原材料使用量	0.51609	kg/kg	100.0	弊社社員に食品廃棄物分別教育訓練の実施、委託先での利用方法（資料を用いて）の研修。
102	フルタフーズ株式会社	生産量	37.60485	kg/t	100.0	
103	株式会社ベストサプライ	原料使用量	192.63497	kg/t	100.0	
104	有限会社平安海産	販売数量	260.36644	kg/t	100.0	
105	株式会社マルモ	生産数量	0.25347	kg/kg	100.0	
106	黒瀬水産株式会社	製造数量	242.72886	kg/t	100.0	弊社内の環境委員会にて、毎月の産業廃棄物管理表を吟味及び社内通知して、活性化を図っている。
107	株式会社丸加水産	原魚使用量	139.59152	kg/t	100.0	
108	広洋水産株式会社	生産重量	448.45428	kg/t	100.0	
109	株式会社カネコメ高岡商店	原材料数量	0.48643	kg/kg	100.0	当社工場はH A C C Pを取得し加工残渣であっても鮮度が良くなければ良いリサイクル製品ができないと考え、鮮度保持の取り組みを実施。また輸送中における飛散防止対策を実施。
110	太信水産株式会社	製造量	0.18936	kg/kg	100.0	
111	株式会社フジイ	加工量	570.02457	kg/t	100.0	
112	マルホ商店	加工量	0.60006	kg/kg	100.0	
113	株式会社南食品	加工数量	0.51640	kg/kg	100.0	
114	株式会社カネセイ水産	加工量	0.29402	kg/kg	100.0	
115	(有)カネトク服部商店	製造数量	325.69919	kg/t	100.0	
116	東洋水産株式会社	売上高	0.00287	kg/千円	99.9	ISO14001に関連した活動の実施。
117	株式会社宝幸	製造数量	245.34414	kg/t	99.4	他社との情報交換及びインターネットからの最新情報の入手。
118	林兼産業株式会社	売上高	0.02770	kg/千円	99.3	エコアクション21（環境省）の認証を受けており、その活動レポートを提出する事により、再生利用の促進に努めている。
119	クニヒロ株式会社	売上高	0.03703	kg/千円	98.1	食品廃棄物の月次実績を集計報告し削減に努める、コストダウン委員会を定期的に実施。
120	(株)ジャパンシーフーズ	製品製造量	1,532.29283	kg/t	96.0	
121	ぎょれん総合食品株式会社	売上高	0.31344	kg/千円	95.3	
122	ぐるめ食品株式会社	売上高	0.12062	kg/千円	94.0	
123	松下食品株式会社	売上高	0.53452	kg/千円	93.4	産業廃棄物管理票の保存管理、集計等。

III 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	水産食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
124	はごろもフーズ株式会社	生産重量	320.60738	kg/t	90.3	食品循環資源、食品残さ等利用の安全性確保の勉強会を実施（飼料化、分別等）。環境改善委員会（社内組織）でリサイクルアップの取り組み案を策定し実施。飼料製造施設、畜産農家への視察。
125	銚子東洋株式会社	売上高	0.05495	kg/千円	90.0	
126	マリンフーズ株式会社	製造数量	13.96424	kg/t	89.6	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社荒井食品	売上高	0.07991	kg/千円	100.0	関係機関との「廃棄皮等の有効利用」の取り組み、受入れ規格の見直し等。
2	武井漬物製造株式会社	売上高	0.19326	kg/千円	100.0	
3	マルシゲ食品株式会社	売上高	0.20633	kg/千円	100.0	
4	(株)セキグチデイリー	売上高	0.39795	kg/千円	100.0	
5	山梨罐詰株式会社	売上高	0.10813	kg/千円	100.0	
6	株式会社スドージャム	売上高	0.01987	kg/千円	100.0	
7	株式会社やまじょう	売上高	0.20982	kg/千円	100.0	
8	株式会社北青中央	売上高	8.12500	kg/千円	100.0	
9	株式会社扶桑守口食品	売上高	0.49654	kg/千円	100.0	
10	堀永殖産株式会社	売上高	0.34873	kg/千円	100.0	
11	株式会社マルミツサンヨー	売上高	0.26316	kg/千円	100.0	
12	上野食品株式会社	売上高	2.55599	kg/千円	100.0	食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育を実施（年1回）。
13	株式会社名護パイナップルワイナリー	売上高	1.79377	kg/千円	100.0	
14	(株)デイリー開発福島	売上高	0.29571	kg/千円	100.0	年一回、再生利用の委託先の見学会を実施。
15	株式会社五百川屋商店	売上高	0.38967	kg/千円	100.0	
16	株式会社三奥屋	売上高	0.44564	kg/千円	100.0	
17	和歌山産業株式会社	売上高	0.11043	kg/千円	100.0	
18	東北デルモンテ株式会社	売上高	0.59467	kg/千円	100.0	
19	株式会社中温	売上高	0.08664	kg/千円	100.0	
20	大森産業株式会社	売上高	0.21942	kg/千円	100.0	
21	日興食品株式会社	売上高	1.03642	kg/千円	100.0	県主催の「産業廃棄物 他量排出事業者処理計画等に関する説明会」に出席。
22	株式会社京まろん天草工場	売上高	0.58766	kg/千円	100.0	
23	株式会社マツバラ	売上高	1.59699	kg/千円	100.0	
24	株式会社兼田漬物	仕入高	21.53333	kg/千円	100.0	エコアクション21食品関連事業者向けガイドラインに基づく環境取り組みを実践している。
25	愛工房株式会社	生産高	3.13795	kg/千円	100.0	
26	株式会社土方商店	原料仕入量	569.75655	kg/t	100.0	食品廃棄物分別講習会、および再生事業の委託先の見学会を年1回実施。
27	株式会社ナガノトマト	製品重量	104.21752	kg/t	100.0	
28	南紀梅干株式会社	調味梅干	127.20000	kg/t	100.0	飼料活用、梅種プラスチック製品への流用も検討中。
29	トーアス株式会社	製造箱数	1,647.13065	kg/万ケース	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。				
業種	野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。				
No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	株式会社主計物産	製造量	673.65269	kg/t	100.0	
31	農事組合法人JAPANKローバー	製造数量	500.00000	kg/t	100.0	
32	サンライズ株式会社	製造数量	191.44590	kg/t	100.0	
33	株式会社キュウレイ・フーズ	製造数量	158.62069	kg/t	100.0	
34	沖縄総合農産加工株式会社	原料処理量	450.02105	kg/t	100.0	
35	北海道新進アグリフーズ株式会社	製造数量	400.35307	kg/t	100.0	
36	有限会社樋口醸造店	原材料数量	495.71357	kg/t	100.0	
37	株式会社グリーンズ北見	原料処理量	112.52938	kg/t	100.0	作業員への皮むき技術研修。
38	太洋食品株式会社	原料処理量	301.16165	kg/t	100.0	
39	クレードル興農株式会社	売上高	1.40235	kg/千円	99.9	年1回、廃棄物に関する各工場の状況の説明を環境改善推進委員会にて実施している。
40	岩手缶詰株式会社	売上高	0.50095	kg/千円	97.8	製造に適した原料の購入、原料サイズに合わせた機械類の調整、派生原料の有効利用等。
41	カセイ食品株式会社	生産量	86.78402	kg/t	97.8	
42	鈴木食品製造株式会社	売上高	0.80357	kg/千円	97.7	
43	イビデン物産株式会社	売上高	0.18931	kg/千円	97.3	
44	土谷食品株式会社	売上高	0.08980	kg/千円	95.8	
45	日本罐詰株式会社	売上高	5.39513	kg/千円	95.8	ISO14001の活動においての3Rの推進、再生利用の委託先への視察。
46	アヲハタ株式会社	売上高	0.01613	kg/千円	90.4	弊社従業員に、食品廃棄物分別等の教育を実施。出来る限り、食品の焼却を行わず、リサイクル（堆肥化）に回すよう取り組んでいる。
47	トーニチ株式会社	売上高	0.21763	kg/千円	89.8	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。 注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。			
業種	調味料製造業				

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	山印醸造株式会社	売上高	0.03731	kg/千円	100.0	IS014001マニュアルにのっとり従業員の職場ごとの教育訓練を実施し、その結果を記録として残している。
2	ローズテクノ株式会社	売上高	3.59268	kg/千円	100.0	
3	株式会社高橋弥次右衛門商店	売上高	0.60493	kg/千円	100.0	
4	株式会社カネマサ	売上高	1.00313	kg/千円	100.0	
5	ハナマルキ株式会社	売上高	0.26242	kg/千円	100.0	
6	ティアンドエス食品株式会社	売上高	3.58836	kg/千円	100.0	本年度よりティアンドエス食品（株）として化製工場の認可が降り、自社にて食品残渣の肥料化を行っている。
7	中利株式会社	売上高	1.34217	kg/千円	100.0	
8	有限会社中六	売上高	1.25879	kg/千円	100.0	
9	日本食材加工株式会社	売上高	0.26255	kg/千円	100.0	いろんな食品の製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、肥料と飼料へのリサイクル方法を分けている。
10	サンアスベルフーズ株式会社	売上高	0.20894	kg/千円	100.0	廃棄物の引取り委託先について見直しを行った。
11	鹿児島県醤油醸造協同組合	売上高	0.96041	kg/千円	100.0	
12	福島県醤油醸造協同組合	売上高	1.43764	kg/千円	100.0	
13	佐賀県醤油協業組合	売上高	1.27852	kg/千円	100.0	
14	フンドーダイ株式会社	売上高	0.28361	kg/千円	100.0	
15	株式会社正田食品水戸工場	生産高	0.06980	kg/千円	100.0	3年に1回、再生利用の委託先を視察。朝礼にて食品廃棄物の分別について教育を実施。
16	キューピー醸造株式会社	製造数量	11.51770	kg/kl	100.0	従業員に入職時および年1回、廃棄物管理・削減の教育を実施。処理委託先を定期訪問し、委託した廃棄物が適正に処理されているか確認。
17	株式会社新進	生産量	45.40822	kg/t	100.0	
18	東海物産株式会社	製造量	57.93720	kg/t	100.0	年1回再生利用の委託先の見学実施。
19	流山キッコーマン(株)	製造量	23.64214	kg/kl	100.0	廃棄物削減の為、飼料用液Bとして販売実施。
20	静岡県産醤油株式会社	諸味充填量	0.09258	kg/l	100.0	
21	株式会社テンヨ武田	製造量	0.10292	kg/l	100.0	
22	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量	104.54545	kg/kl	100.0	
23	盛田株式会社	製造数量	30.45871	kg/kl	100.0	
24	有限会社佐藤宇一郎商店	原料仕入量	482.85714	kg/t	100.0	
25	オタフクソース株式会社	製造量	6.17241	kg/kl	100.0	廃調味料等をメタン発酵処理による発生バイオガスを用い、工場内で利用、又後段の水処理負荷を低減し環境負荷の低減化を実施。又返品等の削減に取り組みを実施。
26	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	82.75862	kg/kl	100.0	
27	内池醸造株式会社	売上高	0.38212	kg/千円	99.2	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。				
業種	調味料製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。				

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
28	伊賀越株式会社	売上高	0.58115	kg/千円	99.1	
29	窪田味噌醤油株式会社	売上高	0.63907	kg/千円	98.6	
30	キッコーマン食品株式会社	醤油製造量	0.11571	kg/l	98.6	
31	福岡県醤油醸造協同組合	圧搾諸味料	0.09631	kg/l	98.6	
32	階上キュービー株式会社	製造数	49.39885	kg/t	97.4	
33	ヤマサ醤油株式会社	売上高	0.32294	kg/千円	97.2	
34	新潟県醤油協業組合	仕込数量	0.10911	kg/l	94.3	毎年、再生利用施設を視察し、利用者とお互いのメリットを追求するため意見交換を実施している。
35	東洋水産株式会社	売上高	0.00620	kg/千円	94.1	ISO14001に関連した活動の実施。
36	ヒゲタ醤油株式会社	売上高	0.53864	kg/千円	94.1	弊社社員に適宜委託先の見学会実施より再生利用の現状理解と意識の向上を図った。
37	ヒガシマル醤油株式会社	生揚醤油製造量	114.89399	kg/kl	94.1	
38	株式会社島醸	売上高	1.43522	kg/千円	93.5	
39	エスビースパイス工業株式会社	売上高	0.02813	kg/千円	92.7	2002年8月ISO14001を認証取得し、2011年5月更新審査により登録維持となっている。部署単位で食品廃棄物の分別研修を実施し、生産性向上活動を通じて廃棄物の発生量自体の縮減に努めている。
40	株式会社ヤマサORM	売上高	0.21407	kg/千円	92.4	毎月製造環境費を集計し、年初予算に対して進捗管理を実施。
41	岐阜県しょうゆ協業組合	売上高	1.82385	kg/千円	91.4	
42	富士食品工業株式会社	生産高	52.37888	kg/t	91.1	
43	鎌田醤油株式会社	生産量	31.52656	kg/t	90.4	
44	エスケーエフ株式会社	生産量	30.63160	kg/t	90.0	
45	ケンコーマヨネーズ株式会社	生産数量	42.39634	kg/t	89.9	
46	宮島醤油株式会社	売上高	0.06457	kg/千円	89.4	圧縮分別機の活用、乾燥機による減量の実施。
47	ブルドックソース株式会社	売上高	0.01566	kg/千円	88.9	ISO14001認証取得（2004.02.25）。廃棄物を有価物として引き取り開始（2009より）。
48	ヤマモリ株式会社	生産重量	61.35057	kg/t	88.5	
49	株式会社栃木ミツカン	生産量	10.92224	kg/千kg	87.7	
50	日本水産株式会社	売上高	0.06220	kg/千円	86.9	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。商品廃棄でのリサイクル化を促進した。
51	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	1,996.50634	kg/t	85.8	食品循環資源の処分量を減少し、自社の乾燥による再生利用量を増加した。
52	平成食品工業株式会社	詰上量	26.32949	kg/kl	85.2	

III 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	糖類製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	ホッピービバレッジ株式会社	売上高	0.06144	kg/千円	100.0	
2	太平洋製糖株式会社	売上高	1.65080	kg/千円	100.0	
3	北海道糖業株式会社	原料処理量	365.96778	kg/t	100.0	
4	ホクレン農業協同組合連合会	原料数量	440.76983	kg/t	100.0	
5	サンエイ糖化株式会社	原料	1,360.10539	kg/t	99.9	
6	全農物流株式会社	売上高	55.12936	kg/千円	99.0	
7	南栄糖業株式会社	製造量	2,164.04648	kg/t	96.1	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	精穀・製粉業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社宮内徳次郎商店	売上高	0.67127	kg/千円	100.0	
2	株式会社黒田米穀	売上高	0.12912	kg/千円	100.0	
3	関東穀粉株式会社	売上高	0.35665	kg/千円	100.0	
4	新橋産業株式会社	売上高	0.90909	kg/千円	100.0	
5	株式会社波里	売上高	0.15532	kg/千円	100.0	
6	東海澱粉株式会社	売上高	0.16976	kg/千円	100.0	
7	静岡県経済農業協同組合連合会	売上高	0.12788	kg/千円	100.0	内部の部長会議で、法律の趣旨・概要等を説明した。
8	株式会社藤井商店	売上高	0.36080	kg/千円	100.0	
9	株式会社増田製粉所	売上高	2.78644	kg/千円	100.0	
10	全農パールライス西日本株式会社	売上高	0.50226	kg/千円	100.0	
11	セントラル製粉株式会社	売上高	3.54709	kg/千円	100.0	
12	西尾製粉株式会社	売上高	3.77283	kg/千円	100.0	
13	株式会社金トビ志賀	売上高	3.40703	kg/千円	100.0	
14	平和製粉株式会社	売上高	55.13080	kg/千円	100.0	飼料等への有害物質混入防止の対応ガイドライン及び事業継続計画書(BCP)作成。
15	瀬古製粉株式会社	売上高	2.68243	kg/千円	100.0	
16	岐阜米穀卸株式会社	売上高	0.32703	kg/千円	100.0	
17	株式会社ギフライス	売上高	0.44686	kg/千円	100.0	
18	瑞穂糧穀株式会社	売上高	0.18843	kg/千円	100.0	玄米をとう精して発生した米糠については全量委託業者で米油になる為、弊社でも米油の販売に携わり消費拡大をはかっている。
19	中島精麦工業株式会社	売上高	4.45186	kg/千円	100.0	
20	有限会社ヒサン通商	売上高	0.95578	kg/千円	100.0	
21	有限会社伊東精麦所	売上高	47.80571	kg/千円	100.0	
22	人吉共栄株式会社	売上高	1.74743	kg/千円	100.0	
23	山形県食糧株式会社	売上高	0.94181	kg/千円	100.0	
24	株式会社純情米いわて	売上高	43.81371	kg/千円	100.0	
25	北日本製袋株式会社	売上高	0.13108	kg/千円	100.0	
26	関庄糧穀株式会社	売上高	0.23423	kg/千円	100.0	
27	株式会社糧はん	売上高	0.25887	kg/千円	100.0	
28	旭川食糧株式会社	売上高	0.12553	kg/千円	100.0	
29	株式会社川崎米穀	売上高	0.26861	kg/千円	100.0	
30	神野でんぶん工場株式会社	売上高	5.32894	kg/千円	100.0	昨年から実施していた未利用でんぶん粕の利用試験で、新たな商品（発酵飼料）の開発、生産を行った。
31	全農パールライス東日本株式会社	売上高	0.10714	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	精穀・製粉業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
32	石州米穀協同組合	売上高	98.97186	kg/千円	100.0	
33	株式会社森光商店	売上高	0.13195	kg/千円	100.0	
34	佐賀県食糧株式会社	売上高	89.22313	kg/千円	100.0	
35	第一食糧株式会社	製造数量	97.84717	kg/t	100.0	取引先に年1、2回糠（米の精）の循環型有機肥料について学習会を実施。
36	株式会社アラキ	製造数量	111.11111	kg/t	100.0	
37	株式会社魚沼ライス	撈入数量（原料）	95.19580	kg/t	100.0	環境マネジメントシステム（ISO 14001:2004）の認証を取得し、廃棄物等発生防止の活動に日々取り組んでいる。
38	魚沼みなみ農業協同組合	精米販売量	66.42066	kg/t	100.0	
39	株式会社フジタ精米人	販売数量	1,000.00000	kg/t	100.0	
40	株式会社カワイ米穀	搗精数量	73.87952	kg/t	100.0	
41	丸信製粉株式会社	生産量	348.95205	kg/t	100.0	
42	株式会社米正	製造数量	92.81961	kg/t	100.0	
43	島根中央精米株式会社	搗精数量	92.36819	kg/精米トン	100.0	
44	株式会社山川食糧	製造量	200.00000	kg/t	100.0	
45	有限会社戸倉食糧	製造数量	0.09385	kg/kg	100.0	
46	株式会社ミヤベイ直販	米穀搗精数量	88.74008	kg/t	100.0	
47	岩手精米株式会社	搗精数量	11.56326	kg/俵	100.0	
48	府金製粉株式会社	加工数量	0.27638	kg/kg	100.0	
49	(株)三剣製粉所	製造量	274.30221	kg/t	100.0	
50	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	80.62191	kg/t	100.0	
51	理研農産化工(株)	製造数量	210.71793	kg/t	100.0	
52	大島食糧株式会社	精米量	0.10000	kg/kg	100.0	
53	株式会社内外製粉	操業量	349.57108	kg/t	99.9	
54	松屋製粉株式会社	製造数量	180.30008	kg/t	99.8	
55	株式会社はくばく	売上数量	275.73151	kg/t	99.2	
56	日本製粉株式会社	製造数量	234.00844	kg/t	99.1	
57	株式会社大潟村同友会	売上高	0.09843	kg/千円	98.1	
58	サンミール株式会社	原材料使用量	243.61382	kg/t	97.5	
59	株式会社食創	米糠発生量	985.66076	kg/t	96.8	
60	岩手県酒造協同組合	搗精数量	12.02911	kg/俵	95.2	
61	株式会社ライス	精米数量	169.99850	kg/t	92.5	
62	有限会社松阪米穀	売上高	0.14786	kg/千円	90.8	

III 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	精穀・製粉業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
63	日穀製粉株式会社	売上高	1.09669	kg/千円	87.9	
64	福井県米穀株式会社	玄米加工数量	85.30315	kg/t	87.3	碎米を碎分会社で米粉に製粉加工。
65	柄木田製粉株式会社	原料麦	252.15155	kg/t	86.6	弊社社員に廃棄量を減らすため、分別の徹底を教育。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	パン・菓子製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日本ケロッグ合同会社	売上高	0.05226	kg/千円	100.0	
2	株式会社ジェーシー・コムサ	売上高	0.02086	kg/千円	100.0	
3	文明堂製菓株式会社	売上高	0.04192	kg/千円	100.0	製造部内での分別回収を徹底。
4	タワーベーカリー株式会社	売上高	0.26298	kg/千円	100.0	
5	むさしの製菓株式会社	売上高	0.10425	kg/千円	100.0	
6	株式会社シェリエ	売上高	0.11065	kg/千円	100.0	
7	株式会社川島屋	売上高	0.06865	kg/千円	100.0	
8	株式会社富士エコー	売上高	0.13535	kg/千円	100.0	
9	ジャパンフリトレー株式会社	売上高	0.07852	kg/千円	100.0	
10	山梨罐詰株式会社	売上高	0.15349	kg/千円	100.0	
11	株式会社プライムベーカリー	売上高	0.07806	kg/千円	100.0	廃棄物の分別を推進する事と、残渣物排出量を削減する為の現場指導実施。
12	株式会社長栄軒	売上高	0.30006	kg/千円	100.0	
13	松永製菓株式会社	売上高	0.07130	kg/千円	100.0	
14	大洋食品工業株式会社	売上高	0.10363	kg/千円	100.0	
15	日本食材加工株式会社	売上高	0.10651	kg/千円	100.0	いろんな食品の製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、肥料と飼料へのリサイクル方法を分けている。
16	株式会社たらみ	売上高	1.44706	kg/千円	100.0	以前より取り組んできた缶詰シロップを飼料としての再生利用量を増加させた。
17	有限会社アグリプロセス宮崎	売上高	1.64394	kg/千円	100.0	
18	オキコ株式会社	売上高	0.16651	kg/千円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み（ロス管理・返品管理）及び研修会参加、展示会・企業視察など。
19	株式会社ぐしけん	売上高	0.22572	kg/千円	100.0	
20	沖縄明治乳業株式会社	売上高	0.02846	kg/千円	100.0	再利用、再生利用可能な業者の選択及び適正処理実施状況につき監督を実施。
21	みちのくミルク株式会社	売上高	0.06636	kg/千円	100.0	
22	株式会社十勝大福本舗	売上高	0.07857	kg/千円	100.0	
23	六花亭製菓株式会社	売上高	0.01839	kg/千円	100.0	
24	株式会社フレッシュデポ	売上高	0.08068	kg/千円	100.0	
25	株式会社一六本舗	売上高	0.05656	kg/千円	100.0	
26	株式会社原田	売上高	0.05373	kg/千円	100.0	
27	サッポロファインフーズ株式会社	製造量	0.18060	kg/箱	100.0	
28	ガーデンベーカリー株式会社	製造重量	0.05154	kg/kg	100.0	
29	日清ヨーク株式会社	生産量	8.21018	kg/kl・t	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	パン・菓子製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	株式会社サンフレッセ	生産生地重量	63.09658	kg/t	100.0	
31	(株)シェフォーレ	製造数量	6.72605	kg/千個	100.0	廃棄物分別の徹底。
32	カルビーポテト株式会社	原料使用量	219.64923	kg/t	100.0	製品の生産計画より発生ロス量を予想し、適正な配送を実施。消滅型ごみ処理機の活用。
33	伊藤製パン株式会社	製造数量	48.94209	kg/t	99.9	
34	ちぼりキネヤ株式会社	売上高	0.08696	kg/千円	99.6	社内での堆肥化（消滅型）試験。
35	株式会社日新製菓	生産重量	131.44330	kg/t	99.6	弊社従業員に食品廃棄物分別指導を実施(随時)。再生利用委託先の監査実施。
36	敷島製パン株式会社	売上高	0.22082	kg/千円	99.5	
37	株式会社湖池屋	売上高	0.23939	kg/千円	98.8	委託先の見学（年1回）実施。廃棄物分別の徹底。
38	北日本羽黒食品株式会社	売上高	0.37815	kg/千円	98.5	
39	ヤマザキ・ナビスコ株式会社	売上高	0.04118	kg/千円	98.3	古河事業所に「食品リサイクル委員会」を発足させて食品リサイクルの向上に努めている。
40	株式会社三幸	売上高	0.03178	kg/千円	98.2	製造工程の見直し等により不良率削減運動を実施し、販売精度の向上に努めている。
41	株式会社中村屋	生産重量	0.05715	kg/kg	97.3	
42	株式会社虎屋	売上高	0.01871	kg/千円	97.2	2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱前面に掲載した。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
43	森永スナック食品株式会社	売上高	0.16212	kg/千円	97.2	
44	カルビー株式会社	生産量	189.70710	kg/t	96.8	定期（半期に各1回）に各担当者での全体会議を開催し、情報の共有化や再資源化推進を実施。弊社ホームページや社会・環境報告書で当該年度の状況（発生量や再資源化量等）や取組状況を公開。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	パン・菓子製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
45	山崎製パン株式会社	生産高	205.05389	kg/百万円	96.6	未利用食料を利用した飼料(エコフィード [®])で肥育された豚肉を原料とした畜肉加工品を、惣菜パン等に再び使う食品リサイクルループを構築している(関東地区、中京地区)。製造過程において発生する副産物(パン耳等)を再度原料として利用した製品の販売。社内報において当社の食品リサイクルへの取り組みを紹介し、従業員の意識高揚を図っている(工場における食品リサイクルの好事例紹介等)。使用する原料の種類を一部の製品間で共通化したり、他工場との間で共通する原料を融通し合ったり、使用量に応じた在庫管理を行うことにより、原料ロスの発生を抑制している。標準作業工程の遵守、従業員一人ひとりの丁寧な作業、新製品の製造開始前の製造の予行、不良製品の具体例の表示などにより、形状不良等の製品ロスの発生を抑制している。アイテム数を削減することで、製品切り替えによるロス発生を削減している。
46	東京フード株式会社	売上高	0.01923	kg/千円	96.2	年1回再生利用の委託先見学を実施。弊社にて食品廃棄物の分別。委託先の選定。
47	株式会社竹屋	総生産重量	56.03101	kg/t	96.0	
48	キリンオーランドフーズ株式会社	製造量	2.81306	kg/千個	95.0	
49	株式会社東ハト	製造重量	0.10905	kg/kg	94.8	新入社員・入社2年目社員への食品廃棄物リサイクル等の研修。
50	パンピー食品株式会社	売上高	0.06592	kg/千円	94.4	弊社従業員に、食品廃棄物の分別を徹底し、再生利用できるように教育し、実践している。再生利用の委託先の見学を実施した。
51	神戸グリコ株式会社	売上高	0.04232	kg/千円	94.3	年1回全従業員に対する分別の徹底教育継続実施。年1回再生利用・処理委託先の訪問、確認。
52	大東カカオ株式会社	売上高	0.14005	kg/千円	93.1	
53	日糧製パン株式会社	売上高	0.17537	kg/千円	92.6	年一回の委託先への状況確認。啓発活動。月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言。
54	株式会社不二家	売上高	0.04580	kg/千円	91.8	ISO14001認証を取得している事業所については、当該システムに順じて従業員への教育実施、再生利用委託先への定期的な巡回を実施している。
55	株式会社おやつカンパニー	売上高	0.08577	kg/千円	91.0	食品循環資源業者との取引拡大、工場内では廃棄物置場を明確化し品質の保持向上。
56	日本食材株式会社	売上高	0.07498	kg/千円	90.4	廃棄物削減のための発生ロス削減への取り組みを行っている。
57	トーニチ株式会社	売上高	0.21755	kg/千円	89.7	
58	株式会社神戸屋東京工場	売上高	0.13528	kg/千円	88.4	
59	株式会社シャトレーゼ	売上高	0.05712	kg/千円	87.2	委託先はリサイクル可能な業者を優先的に選定する。生産・販売ロスを低減させる商品作りを実施していく。
60	株式会社イタリアントマト	売上高	0.01824	kg/千円	86.9	ショッピングセンター内の店舗においては、ショッピングセンターのリサイクル基準に応じた分別を実施している。
61	株式会社中国フジパン	売上高	0.08784	kg/千円	86.6	

III 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	パン・菓子製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
62	株式会社札幌パリ	売上高	0.12021	kg/千円	86.6	従業員への分別徹底の説明の継続・強化。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	動植物油脂製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日本水産株式会社	売上高	0.15703	kg/千円	100.0	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。商品廃棄でのリサイクル化を促進した。
2	サミット製油株式会社	売上高	0.24370	kg/千円	100.0	マニフェストの流れを再確認。
3	明治油脂株式会社	売上高	0.03277	kg/千円	100.0	
4	九鬼産業株式会社	売上高	0.66110	kg/千円	100.0	
5	有限会社瀬戸	製造数量	121.81303	kg/t	100.0	
6	オリザ油化株式会社	油脂出荷量	4,202.18950	kg/t	100.0	
7	デンダ食品工業株式会社	出荷数量	981.12377	kg/t	100.0	
8	福岡レンダリング協同組合	製造数量	65.56442	kg/t	100.0	
9	南国興産株式会社	製造数量	55.73101	kg/t	100.0	
10	コーユ株式会社	製造数量	4,106.50658	kg/t	100.0	
11	株式会社セイユー	原料数量	60.24096	kg/t	100.0	
12	日清オイリオグループ株式会社	製造数量	2,054.37597	kg/t	99.9	
13	辻製油株式会社	製造数量	1,283.13405	kg/t	99.9	
14	加藤製油株式会社	精製油製造数量	2,244.09598	kg/t	99.8	遊離脂肪酸の処分先の内、焼却用途を全量再生利用する事業者へ切替を行った。
15	竹本油脂株式会社	製造数量	1,105.08968	kg/t	99.8	
16	太田油脂株式会社	製造数量	1,281.94594	kg/t	99.7	
17	かどや製油株式会社	製造数量	641.72386	kg/t	99.5	廃油の一部は燃料化として再利用している。
18	理研農産化工(株)	製造数量	2,164.18948	kg/t	99.1	
19	西日本油脂工業株式会社	製造出来高数量	1,561.44298	kg/t	98.9	
20	平田産業有限会社	原料	541.06130	kg/t	98.1	
21	ポーソー油脂株式会社	製造数量	1,290.09187	kg/t	97.7	
22	福岡製油株式会社	製造数量	5,198.60930	kg/t	96.8	
23	月島食品工業株式会社	製造数量	0.00952	kg/kg	94.8	平成20年度6月30日にISO14001認証取得し、環境方針に産業廃棄物の削減とリサイクル化を掲げ、継続的に推し進めている。
24	株式会社鈴木油脂	原材料数量	77.15165	kg/t	94.0	
25	ミヨシ油脂株式会社	販売数量	47,819.64809	kg/千t	90.8	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。			
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社京まろん	売上高	0.07895	kg/千円	100.0	
2	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	0.23065	kg/千円	100.0	
3	株式会社ANAケータリングサービス	売上高	0.01907	kg/千円	100.0	環境への取り組みに関する社員への教育・啓蒙活動の実施。積極的な食品循環ループ構築に向けた推進活動の実施。
4	株式会社ストラップ	売上高	0.47519	kg/千円	100.0	一般ゴミ・食品廃棄物（南瓜）・食品廃棄物（その他）それぞれの回収業者に分かるよう分別。
5	株式会社ミツハン	売上高	0.07189	kg/千円	100.0	炊飯工場に食品残渣を飼料化する目的で真空乾燥装置を設置。環境に配慮し衛生的に処理ができる、飼料原材料として安全性を確保できる、経済的・継続的に食品循環資源を有効利用できる為、炊飯工場から排出される食品残渣を全量乾燥処理に取り組んでいる。
6	ハーベスト株式会社	売上高	0.27963	kg/千円	100.0	社内報や社内ミーティング更に新入社員教育で啓蒙活動を実施している。
7	JFE東日本ジーエス株式会社	売上高	0.27542	kg/千円	100.0	2009年8月より、食品循環資源の再生利用を「メタン発酵（ガス化）に係る再生利用方法」によって可能とした。（グループ内会社に委託）
8	有限会社新生食品	売上高	1.80775	kg/千円	100.0	
9	小田急食品株式会社	売上高	0.12618	kg/千円	100.0	食品リサイクルについて、施設見学・社内教育等を実施。また、食品リサイクル対象物等の周知。
10	株式会社デリカウェーブ	売上高	0.19227	kg/千円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
11	株式会社島田食品	売上高	0.26493	kg/千円	100.0	
12	プライムデリカ株式会社	売上高	0.19553	kg/千円	100.0	月1回食品産業廃棄物を工場別に実績数値月別報告（実績管理）。年4回担当者会議の実施。
13	株式会社とうふ三河屋	売上高	0.29916	kg/千円	100.0	
14	（株）クリタエイムデリカ	売上高	0.08513	kg/千円	100.0	
15	株式会社上福岡物産	売上高	0.24354	kg/千円	100.0	食品残渣の減量を図るための処理方法の講習会を定期的に実施。ロスを減らすための仕入れの徹底管理を行い、品質の向上を図っている。廃棄物処理（堆肥化）の業者変更による処分の適正化を図っている。堆肥化促進のために、自社で一次加工（破碎・脱水）を行っている。
16	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1.42152	kg/千円	100.0	エコアクション21（環境活動）に取り組んでおり、発生量等を社内発信している。
17	株式会社富岡食品	売上高	0.16563	kg/千円	100.0	
18	高砂食品株式会社	売上高	0.08374	kg/千円	100.0	
19	株式会社美浜フーズ	売上高	0.14273	kg/千円	100.0	処理場の見学。
20	アーリーフーズ株式会社	売上高	0.08355	kg/千円	100.0	
21	株式会社松原食品	売上高	0.94962	kg/千円	100.0	おからの商品化。
22	中野食品株式会社	売上高	0.02365	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
23	サイキ食品株式会社	売上高	0.92269	kg/千円	100.0	
24	山田食品産業株式会社	売上高	0.08498	kg/千円	100.0	
25	彩裕フーズ(株)	売上高	0.10706	kg/千円	100.0	
26	株式会社デリフレッシュフーズ	売上高	0.05879	kg/千円	100.0	工場から出る廃棄物の分別化実施。
27	戸田フーズ株式会社	売上高	0.07579	kg/千円	100.0	
28	株式会社川島屋	売上高	0.30121	kg/千円	100.0	
29	新葉フーズ株式会社	売上高	0.17471	kg/千円	100.0	処理場の見学。
30	デルマール株式会社	売上高	0.06724	kg/千円	100.0	飼料としての循環比率を上げた。
31	フレッシュ食品株式会社	売上高	0.26622	kg/千円	100.0	
32	フジフーズ株式会社	売上高	0.13270	kg/千円	100.0	全事業所で2回/年、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。全事業所で4回/年、食品廃棄物の分別指導を実施。6回/年、再生利用の委託先への視察を実施。
33	株式会社旭物産	売上高	0.52344	kg/千円	100.0	
34	渡辺食品株式会社	売上高	0.05809	kg/千円	100.0	
35	株式会社健食	売上高	0.63488	kg/千円	100.0	
36	株式会社セントラルカッティング	売上高	1.22638	kg/千円	100.0	
37	株式会社那須食品	売上高	1.15236	kg/千円	100.0	
38	協同組合足利給食センター	売上高	0.37219	kg/千円	100.0	収容容器を積極的に使用した。
39	富士食品工業株式会社	売上高	0.41859	kg/千円	100.0	
40	東毛福祉事業協同組合	売上高	0.40147	kg/千円	100.0	
41	桐生中小企業福祉事業協同組合	売上高	0.18989	kg/千円	100.0	
42	山梨罐詰株式会社	売上高	0.13077	kg/千円	100.0	
43	福田食品工業株式会社	売上高	0.54039	kg/千円	100.0	再生利用の委託先への見学。
44	高砂フードプロダクツ株式会社	売上高	0.21167	kg/千円	100.0	年1回再生利用視察実施。
45	株式会社竹内農産	売上高	1.27839	kg/千円	100.0	
46	株式会社あんでくっく	売上高	0.17591	kg/千円	100.0	調理技術の向上による、お客様の食べ残しの削減。自社農場からの野菜納品時に、不要な外葉等を除去する。小盛ライスの投入による食べ残し削減。
47	佐久間食品株式会社	売上高	1.60583	kg/千円	100.0	
48	株式会社ピーコック	売上高	0.11184	kg/千円	100.0	製造部門でこれまで廃棄していた食品廃棄物を、今年度より新規に契約した飼料化事業者に全量仕向け（製造部門では再生利用率100%となった）、さらなる再生利用の取組を実施した。
49	小林総本舗有限会社	売上高	1.03250	kg/千円	100.0	
50	たいまつ食品株式会社	売上高	0.05722	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。				
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。				

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
51	株式会社太陽松食品	売上高	0.20924	kg/千円	100.0	
52	エスアールジャパン株式会社	売上高	0.04332	kg/千円	100.0	
53	わらべや関西株式会社	売上高	0.11054	kg/千円	100.0	
54	株式会社大和川食産	売上高	1.20000	kg/千円	100.0	
55	株式会社コメック	売上高	0.12137	kg/千円	100.0	動植物性残渣の飼料化（養豚用）テスト実施、良好な為、肥料化から飼料化への切替を推進。
56	株式会社京都タンパク	売上高	1.87616	kg/千円	100.0	
57	イトメン株式会社	売上高	0.07181	kg/千円	100.0	
58	株式会社横尾商店	売上高	2.16615	kg/千円	100.0	
59	丸中製麺株式会社	売上高	0.20942	kg/千円	100.0	廃棄麵削減プロジェクト・チームの編成により、日々廃棄量を計量して分析し、毎週社員に公表して削減推移を理解させ、現場での削減に大いに関心を持たせている。
60	泰食品株式会社	売上高	0.14186	kg/千円	100.0	
61	萱場食品株式会社	売上高	1.76611	kg/千円	100.0	
62	わらべや東海株式会社	売上高	0.11860	kg/千円	100.0	
63	株式会社壱番屋	売上高	0.03053	kg/千円	100.0	
64	岩田食品株式会社	売上高	0.28314	kg/千円	100.0	年一回の委託業者視察実施。工場から排出される残さに関し、飼料化可能な品目については積極的に適用する。
65	パイミート株式会社	売上高	1.52568	kg/千円	100.0	弊社社員に月に一回食品廃棄物の分別研修を実施。年一回に再生利用の委託先の見学会を実施。
66	株式会社一富士製麺所	売上高	0.21149	kg/千円	100.0	
67	清水食品株式会社	売上高	0.76391	kg/千円	100.0	
68	株式会社乃久知フーズ	売上高	1.10125	kg/千円	100.0	
69	株式会社金トビ志賀	売上高	0.04407	kg/千円	100.0	
70	株式会社JBイレブン	売上高	0.09036	kg/千円	100.0	再生利用できるものと出来ないものに分別している。
71	敷島スターチ株式会社	売上高	3.44024	kg/千円	100.0	
72	株式会社宮春	売上高	2.27603	kg/千円	100.0	飲食店における残渣の分別を更に厳しく実施。
73	株式会社ポレア	売上高	0.12190	kg/千円	100.0	
74	有限会社ウスヤ食品	売上高	0.79237	kg/千円	100.0	全量飼料化の意識の徹底。
75	日本食材加工株式会社	売上高	0.12291	kg/千円	100.0	いろんな食品の製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、肥料と飼料へのリサイクル方法を分けている。
76	株式会社にのみや	売上高	1.30789	kg/千円	100.0	関連会社のスーパーで、「おから」を欲しい消費者に無料で配布している。
77	株式会社サンヨーフーズ	売上高	0.07761	kg/千円	100.0	食品残さの分別により肥料から飼料へと一部転換検討。飼料として利用できる養豚業者の選定検討中。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
78	都吹株式会社	売上高	0.10052	kg/千円	100.0	
79	(株)ダイエツクックサプライ	売上高	0.10784	kg/千円	100.0	廃棄物重量のグラフ化及び、掲示。廃棄物削減への取り組み及び、従業員への指導。
80	備前化成株式会社	売上高	0.03762	kg/千円	100.0	
81	有限会社井上食品	売上高	1.62357	kg/千円	100.0	
82	石見食品株式会社	売上高	1.70930	kg/千円	100.0	揚げ物に使う食油の廃油をボイラーの燃料に使っている。
83	双葉産業株式会社	売上高	0.04547	kg/千円	100.0	食品残渣に異物（バラ等）が混入されぬよう分別精度をあげる。
84	株式会社福岡中央青果	売上高	0.05173	kg/千円	100.0	年2回再生利用委託先と打合せ。
85	九州森永乳業株式会社	売上高	0.01502	kg/千円	100.0	
86	株式会社デイリー開発福岡	売上高	0.42337	kg/千円	100.0	
87	有限会社三和	売上高	2.00000	kg/千円	100.0	
88	株式会社セビア	売上高	1.10654	kg/千円	100.0	平成19年10以降、野菜残渣100%を堆肥とし、契約農場にて土作りを行い、収穫後、工場の原料として使用している。
89	株式会社福岡養鰻	売上高	0.06703	kg/千円	100.0	
90	八鹿酒造株式会社	売上高	0.35793	kg/千円	100.0	再生利用等以外の実施量を減らし、特定肥飼料委託先の開拓を行い再生利用量を増加させた。
91	日豊食品工業株式会社	売上高	0.15544	kg/千円	100.0	
92	株式会社エーコープ鹿児島	売上高	0.03408	kg/千円	100.0	
93	南さつま農業協同組合	売上高	5.62024	kg/千円	100.0	
94	オキコ株式会社	売上高	0.16639	kg/千円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み（ロス管理・返品管理）及び研修会参加、展示会・企業視察など。
95	有限会社みどり食品	売上高	0.18928	kg/千円	100.0	
96	株式会社コープフーズ東北	売上高	2.70905	kg/千円	100.0	
97	株式会社ライフフーズ	売上高	0.36029	kg/千円	100.0	
98	福島エアーアンドエープロイラー株式会社	売上高	2.40395	kg/千円	100.0	
99	株式会社青三	売上高	0.18791	kg/千円	100.0	
100	有限会社鷹觜商店	売上高	0.79412	kg/千円	100.0	
101	(有) 幸福の寿し本舗	売上高	0.20858	kg/千円	100.0	可燃物と廃棄食材の分別を徹底。
102	株式会社桐越	売上高	0.28467	kg/千円	100.0	
103	わらべや北海道株式会社	売上高	0.11670	kg/千円	100.0	食品製造工程で発生する食品残さ、廃油は2工場（札幌工場、釧路工場、）とも再生利用等実施しているが、発生量そのものを減少させる為に、製造の管理基準を順守し廃棄ロス削減に努めている。
104	サンマルコ食品株式会社	売上高	0.25131	kg/千円	100.0	飼料利用先の拡大。
105	芦別青果卸売(株)	売上高	2.00358	kg/千円	100.0	
106	株式会社もりもと	売上高	1.14961	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
107	株式会社マルマス	売上高	0.28791	kg/千円	100.0	
108	びえいフーズ株式会社	売上高	1.82526	kg/千円	100.0	
109	日本罐詰株式会社	売上高	0.02384	kg/千円	100.0	ISO14001の活動においての3Rの推進、再生利用の委託先への視察。
110	玉川食品株式会社	売上高	1.68505	kg/千円	100.0	自社処理施設内の整備を行い、処理能力の向上を図った。
111	株式会社フレッシュデポ	売上高	0.53523	kg/千円	100.0	
112	株式会社フジフーズ	売上高	0.24751	kg/千円	100.0	廃棄するキャベツで飼料として使えそうなものは水族館等にもっていくこととした。来年度から帳簿に量をチェックすることとした。来年度もキャベツ脱水を実施し帳簿に付けてチェックするように指導する。
113	株式会社中西食品	売上高	1.62709	kg/千円	100.0	
114	菅原製粉製麺工場	売上高	2.70874	kg/千円	100.0	
115	株式会社伊藤食品工業	売上高	0.26511	kg/千円	100.0	
116	飯塚食品株式会社	売上高	2.28571	kg/千円	100.0	
117	株式会社ヤマダイフーズ	売上高	0.16390	kg/千円	100.0	
118	株式会社加賀タンパク	売上高	2.26809	kg/千円	100.0	食品廃棄物を要望のある各牧場に対して無償で運搬・譲渡をしており、再生利用に積極的に取り組んでいる。
119	株式会社彦島豆富	売上高	0.75976	kg/千円	100.0	
120	有限会社村岡食品	売上高	0.86077	kg/千円	100.0	
121	株式会社川崎屋	売上高	2.34673	kg/千円	100.0	
122	中谷食品株式会社	売上高	1.21538	kg/千円	100.0	
123	有限会社板見製館所	売上高	1.48229	kg/千円	100.0	
124	有限会社大根屋	売上高	6.00000	kg/千円	100.0	
125	有限会社横内食品	売上高	3.34728	kg/千円	100.0	
126	ちぬや冷食株式会社	売上高	0.16676	kg/千円	100.0	
127	株式会社細川食品	売上高	0.43458	kg/千円	100.0	
128	四国日清食品株式会社	売上高	0.08780	kg/千円	100.0	
129	中央食品株式会社	売上高	2.15413	kg/千円	100.0	
130	高松タンパク協業組合	売上高	1.09053	kg/千円	100.0	
131	(株)すぎのフーズ	売上高	0.10001	kg/千円	100.0	
132	株式会社仲道食品	売上高	2.15510	kg/千円	100.0	
133	株式会社大津留食品	売上高	0.86111	kg/千円	100.0	
134	新サンフード工業株式会社	売上高	0.67778	kg/千円	100.0	
135	(株)メセナ食彩センター	売上高	1.08518	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
136	江戸川食品株式会社	製造数量	0.15362	kg/kg	100.0	IS014001取得に向けての取組。原料選別の取組。製造方法、工程改善の取組。
137	株式会社リンガーハット	材料出荷額	0.21716	kg/千円	100.0	食用油循環システムの導入、割りばしを廃止し、リユース可能なエコ箸を全店で導入。
138	株式会社中村屋	生産重量	0.01829	kg/kg	100.0	
139	株式会社吉野家	出荷量	0.08542	kg/kg	100.0	
140	株式会社イシカリデリカ	製造数量	77.74914	kg/t	100.0	年1回の再生利用の委託先訪問と再生状況の確認。
141	株式会社サラダクラブ	製造数量	554.01604	kg/t	100.0	廃棄物分別化を見える化し、年2回教育実施。
142	(株) 菜華	製造量	301.72389	kg/t	100.0	
143	株式会社旬菜デリ	製造数量	121.91908	kg/t	100.0	
144	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	204.51538	kg/t	100.0	
145	日本ビーンズ株式会社	製造数量	32.89859	kg/千丁	100.0	
146	株式会社ソイフ	生産量	307.17334	kg/t	100.0	
147	有限会社石塚養鶏	鶏卵販売	165.27778	kg/t	100.0	
148	株式会社エスケーフーズ	製造数	51.15411	kg/t	100.0	
149	石井食品株式会社	製造数量	99.51742	kg/万袋	100.0	八千代工場では平成20年度に油かすを焼却（ガス改質方式）からメタン発酵に変更。糖液についても生物処理からメタン発酵に変更。京丹波工場では平成21年度4月に取引先変更により生ごみや野菜くず、油かすを焼却処理から炭化処理へ変更。
150	有限会社蛸澤物産	製造数量	333.33333	kg/t	100.0	
151	米久デリカフーズ株式会社	製造数量	87.43132	kg/t	100.0	
152	丸喜食品株式会社	製造数量	689.33282	kg/t	100.0	
153	山中缶詰株式会社	製造量	0.05007	kg/kg	100.0	
154	日研フード株式会社	製造数量	1,785.24662	kg/t	100.0	
155	フジッコワイナリー株式会社	出荷重量	90.03491	kg/t	100.0	
156	株式会社霧しな	製造数	84.63222	kg/t	100.0	
157	株式会社ニッキーフーズ	生産量	0.05738	kg/kg	100.0	
158	株式会社京都庵	大豆使用量	1,234.83048	kg/t	100.0	現在、排出される食品残渣は全て再生利用しているが、より付加価値の高い活用を目指した取り組みに努めている。その一例としては、おからの飼料化についての研究・開発で、環境負荷の低減と併せて、地域の活性化を図るべく、専門家の指導を仰ぐなど、産学の連携、協同事業を推進中である。
159	株式会社ロック・フィールド	生産量	136.77554	kg/t	100.0	委託処分場については、弊社担当者が年一回状況を視察する。
160	株式会社ハンシンデリカ	製造数量	76.51478	kg/t	100.0	年1回、再生利用委託先を訪問し、状況を確認した。
161	株式会社藤田食品	大豆使用量	69.99522	kg/俵	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
162	アサヒビールモルト株式会社	主要製品生産量	26.52196	kg/t	100.0	
163	金印わさび株式会社	生産重量	342.89486	kg/t	100.0	
164	加藤化学株式会社	製造数量	222.47864	kg/t	100.0	
165	丸々田中青果加工株式会社	取扱量	18.49633	kg/t	100.0	前年度に引き続き、食品廃棄物発生を堆肥化。
166	中部シマダヤ株式会社	生産数	0.00557	kg/食	100.0	
167	アスナ株式会社	製造数量	414.79705	kg/t	100.0	
168	株式会社マメックス	製造数量	211.46789	kg/t	100.0	
169	フジッコフーズ株式会社	出荷重量	80.02561	kg/t	100.0	
170	株式会社丸山商店	大豆使用量	1,095.00000	kg/t	100.0	
171	三好食品工業株式会社	原料使用量	1,021.78550	kg/t	100.0	
172	株式会社トスデリカ	製造数量	44.72799	kg/t	100.0	年1回再生利用の委託先を訪問し、再生状況を確認した。
173	くにみ農産加工有限会社	製造数量	745.48518	kg/t	100.0	
174	上原産業有限会社	製造数量	466.27131	kg/t	100.0	
175	株式会社上沖産業	原料仕入量	140.65000	kg/t	100.0	
176	イシハラフーズ株式会社	製造数量	806.08696	kg/t	100.0	
177	沖縄総合農産加工株式会社	原料処理量	565.81532	kg/t	100.0	
178	株式会社キタカミデリカ	製造数量	268.35788	kg/t	100.0	年1回再生利用の委託先を訪問し、再生状況を確認した。
179	株式会社大湯村あきたこまち生産者協会	出荷実績	0.10786	kg/kg	100.0	弊社社員に対し、再生利用の委託先（肥料製造業者）の工場見学を都度行なっている。また、弊社と契約を締結している生産者に対し、再生利用で製造された肥料の使用を推奨している。
180	横山食品株式会社	製造数量	0.04041	kg/kg	100.0	
181	ジェイエイめむろフーズ株式会社	原料処理量	216.35894	kg/t	100.0	
182	十勝冷凍食品株式会社	製造数量	86.15118	kg/t	100.0	
183	有限会社中田食品	大豆使用量	0.97205	kg/kg	100.0	
184	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料処理量	228.18348	kg/t	100.0	
185	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料処理量	696.99505	kg/t	100.0	
186	上川北部農協合理化澱粉工場	原料処理量	348.93549	kg/t	100.0	
187	ニッポン冷食株式会社	製造数量	68.96406	kg/t	100.0	
188	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	原料処理量	0.52594	kg/kg	100.0	
189	(有) 堂園食品	製造量	985.45303	kg/t	100.0	
190	種子屋久農業協同組合	原料受入数量	210.93248	kg/t	100.0	
191	グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	売上高	0.02712	kg/千円	99.9	環境分科会（ISO14001）開催（1回/月）、食品廃棄物分別教育の実施（新入社員受け入れ時）、食品廃棄物分別定期教育の実施（1回/年）、再生利用委託先視察（1回/年）。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
192	有限会社和泉屋食品	売上高	3.29057	kg/千円	99.9	
193	株式会社トロナジャパン	生産重量	31.62848	kg/t	99.9	
194	株式会社フレック関東	生産数量	51.66417	kg/t	99.9	
195	マ・マーマカロニ株式会社	売上数量	26.80533	kg/t	99.9	ISO14001マネジメントシステム活動を通して、食品リサイクルの効率的な運用に向け、様々な生産工程について改善目標を定め、計画・実行・検証のPDCAサイクルにて発生の抑制、再生利用（分別⇒肥料・飼料への再利用化）などに取り組んでいる。
196	旭トラストフーズ株式会社	製造数量	0.04896	kg/kg	99.9	
197	株式会社新進	生産量	252.41956	kg/t	99.8	
198	中越酵母工業株式会社	製造数量	7,716.85812	kg/t	99.8	毎月の廃棄物発生量の集計と会議等における情報共有。
199	株式会社フリジポート	売上高	0.17931	kg/千円	99.7	
200	太陽化学株式会社	売上高	0.18407	kg/千円	99.7	食品廃棄物の再生利用率が平成21年度99.6%、平成22年度99.7%、この再生利用率を維持する為に廃棄物分別一覧表を現状に合うように更新し、全部門へ分別の周知徹底を行った。
201	株式会社富山ホーム食品	売上高	1.79487	kg/千円	99.7	
202	三宝産業株式会社	売上高	1.35168	kg/千円	99.6	
203	グリコ千葉アイスクリーム株式会社	売上高	0.01507	kg/千円	99.6	
204	株式会社徳倉	製造数量	11.95911	kg/t	99.6	
205	オーマイ株式会社	製造数量	27.27798	kg/t	99.6	
206	埼玉日清食品株式会社	生産食数	4.40012	kg/千食	99.6	弊社社員による年1回の再利用委託先の現地確認を実施。
207	株式会社やまぐち食品	売上高	2.04429	kg/千円	99.5	毎月製造工程別及び商品別の廃棄量を把握しグラフ化、全員に徹底して削減に努めている。
208	カンパク株式会社	生産数量	46.67519	kg/t	99.5	
209	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	0.33484	kg/千円	99.4	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物削減・再生利用の活動を継続している。
210	マック食品株式会社	売上高	1.53216	kg/千円	99.4	動植物性残渣の乾燥設備の導入。
211	株式会社丸美屋	製造数量	0.14362	kg/個	99.4	
212	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	0.10724	kg/千円	99.3	再生利用委託先の見学頻度を上げ、理解度を深めた。
213	株式会社光陽	出来高	9.99194	kg/t	99.3	茹で槽の交換、作業工程の見直し（人員配置の変更など）を実施し歩留向上・落下などで廃棄するうどんを削減した。
214	わらべや日洋株式会社	売上高	0.10181	kg/千円	99.2	群馬、栃木工場の処分業者を5月に再選定・切替えに併せ生産工程を見直し、5月以降は処分業者と連携し100%リサイクルを実現した。弊社社員に1回/年再生利用の委託先の見学会の実施及びミーティング等で分別の徹底。
215	タマムラデリカ株式会社	売上高	0.07873	kg/千円	99.2	
216	中島食品有限会社	売上高	2.41698	kg/千円	99.2	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。				
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。				

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
217	株式会社北海道加ト吉	売上高	0.34427	kg/千円	99.2	委託先における飼料化工程効率化に資するため、排出する残さを、コロツケ、めん、パン粉等々、さらに細分化してコンテナに分別収納している。
218	株式会社サカグチヤ	大豆消費量	64.17143	kg/俵	99.2	
219	株式会社古賀土蔵商店	売上高	2.66364	kg/千円	99.0	
220	札幌日清株式会社	売上高	0.15352	kg/千円	99.0	
221	フクシマフーズ株式会社	売上高	0.04357	kg/千円	98.9	ISO14000認証取得による活動。
222	株式会社正田食品伊勢工場	売上高	0.29092	kg/千円	98.7	食品リサイクル法セミナー・産業廃棄物適性管理セミナー・産業廃棄物自主情報公開セミナーへの参加。社員への環境教育の実施。
223	株式会社サンフードジャパン	出荷数量	0.09832	kg/個・パック	98.7	
224	ソントン食品工業株式会社	売上高	0.03820	kg/千円	98.6	
225	株式会社群馬フレッシュフーズ	売上高	0.11177	kg/千円	98.6	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定。
226	宮城シマダヤ株式会社	製造数量	3.38483	kg/千食	98.4	ロスを少なくする為の生産設備改良投資及び社員教育の実施。
227	日本ホワイトファーム株式会社	生鳥処理重量	323.58450	kg/t	98.4	
228	株式会社ライクスタカギ	売上高	2.38855	kg/千円	98.2	弊社社員に年1回の再生利用（堆肥）の委託先の見学を実施。
229	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	0.00717	kg/千円	98.1	
230	ホーム食品株式会社	売上高	1.54020	kg/千円	97.9	
231	株式会社サンデリカ	売上高	0.19281	kg/千円	97.8	サンデリカ生産方式＝全員参加の本物の5S活動を通じ、あらゆる無駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に努めている。朝礼時等や社内報、掲示物等を活用し、食品廃棄物の分別や食品リサイクルについての啓蒙を実施。
232	有限会社よこす	売上高	0.46767	kg/千円	97.8	
233	鹿児島協同食品株式会社	売上高	2.62353	kg/千円	97.8	ISO品質目標による排出物の低減（ロス削減・歩留まり向上への取り組み）。
234	北海道クノール食品株式会社	製造数量	1,362.07740	kg/t	97.8	各工場ごとに産業廃棄物処理管理マニュアル及び処理フローチェックリスト策定、定期に点検・記録する。委託処分場の現地状況の確認調査を実施（1回／隔年）。
235	日向発酵食品(株)	売上高	1.48421	kg/千円	97.7	
236	コープ食品株式会社	生産量	63.26180	kg/t	97.6	食品残渣を適正に分別、保管している。グッドカッターで粉碎し堆肥化し易くしている。食品残渣を適正に運搬するためにダンパー車を導入。分別の徹底。
237	井筒まい泉株式会社	売上高	0.11276	kg/千円	97.5	ISO14001認証取得に向けてEMS（環境マネジメントシステム）構築に取組中。
238	ユニオン商事株式会社	売上高	0.02632	kg/千円	97.5	委託先の処理方法見学と研修を実施。
239	株式会社フレッシュシステム	売上高	0.85144	kg/千円	97.4	残渣の分別徹底。
240	株式会社廣八堂	売上高	0.82425	kg/千円	97.4	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
241	株式会社ティエフケー	売上高	0.02674	kg/千円	97.2	
242	株式会社ディスペンバックジャパン	製造数量	34.89790	kg/t	97.2	廃棄物の分別強化。廃棄物業者への視察訪問実施。廃棄物業者との契約内容確認。
243	米久かがやき株式会社	売上高	0.07068	kg/千円	97.1	
244	三共食品株式会社	製造数量	450.28011	kg/t	97.1	
245	株式会社菜デリカ	生産数量	37.14395	kg/t	97.0	
246	株式会社盛岡デリカ	売上高	0.11883	kg/千円	96.9	従業員に月1回 朝礼・昼礼・終礼等を通じ、食品廃棄物の分別についての指導を実施。
247	ケンコーマヨネーズ株式会社	生産数量	101.45476	kg/t	96.8	
248	株式会社日本レストランエンタプライズ	売上高	0.10166	kg/千円	96.6	
249	佐賀県農業協同組合	売上高	0.72472	kg/千円	96.6	廃油ボイラーの順次導入。汚泥・残渣乾燥装置の順次導入。
250	株式会社グルメデリカ	生産数量	43.27304	kg/t	96.6	
251	赤城乳業株式会社	売上高	0.07755	kg/千円	96.5	
252	株式会社アルデジャパン	売上高	0.06404	kg/千円	96.5	
253	アルファー食品株式会社	売上高	0.15926	kg/千円	96.5	製品廃棄ロス削減のため営業部との打合せを定期的を実施。排水汚泥のリサイクルを21年度から開始した。
254	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	0.88889	kg/l	96.4	
255	有限会社丸共青果問屋	製造量	2.43325	kg/kg	96.2	皮を残さずとして廃棄するのではなく、できる限り商品として販売するようスライサーを取り付け、売込みを行っている。また、皮の粉末化などの商品化開発に取り組んでいる。
256	有限会社光食品	売上高	2.89671	kg/千円	96.1	
257	東北アヲハタ株式会社	製造数量	26.62605	kg/t	96.0	従業員の代表に対し、定期的に再生利用の委託先の見学会を実施。
258	佐藤食品工業株式会社	製造数量	29.70331	kg/t	95.9	適切な再生利用を行う事業者の情報収集。
259	ミツワデイリー株式会社	売上高	0.05720	kg/千円	95.7	
260	株式会社上原園	売上高	1.86757	kg/千円	95.3	
261	株式会社木村食品	売上高	1.26966	kg/千円	95.3	
262	但馬屋食品株式会社	売上高	1.44056	kg/千円	95.1	
263	長谷川香料株式会社	食品原料使用量	1.87526	kg/kg	95.0	
264	長岡香料株式会社	生産量	101.81393	kg/t	94.9	新たに動植物性残渣物を飼料化する処理業者を選定。更なるリサイクル率の向上を図った。
265	株式会社ゆのたに	製造売上高	0.55804	kg/千円	94.8	
266	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	249.13778	kg/t	94.8	
267	愛知県経済農業協同組合連合会	売上高	0.06204	kg/千円	94.7	
268	株式会社瑞逢社	売上高	0.17223	kg/千円	94.5	
269	株式会社チルディー	売上高	0.10489	kg/千円	94.4	廃棄物の分別の徹底。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
270	日本ドライフーズ株式会社	売上高	0.02339	kg/千円	94.4	弊社社員に年1回再生利用の委託先の見学会を実施。
271	株式会社デリカシェフ	生産個数	121.87620	kg/万個	94.3	
272	ヤマモリ株式会社	生産重量	10.57417	kg/t	94.2	
273	宝食品株式会社	製造数量	397.76490	kg/t	93.9	
274	東洋水産株式会社	売上高	0.02093	kg/千円	93.8	ISO14001に関連した活動の実施。
275	西海食品株式会社	生産数量	86.39023	kg/千個	93.8	
276	日清食品株式会社	生産数量	0.00842	kg/食	93.8	
277	株式会社ヤマザキデリカ	生産高	0.08791	kg/千円	93.3	H23年3月より食品残さ計量秤を導入し、計量を開始。計量方法の簡素化により、実態の詳細把握に努める。H22年12月より廃水処理場での汚泥処理について、汚泥脱水機を導入。従前は全て汚泥として処理していたものを肥料化処理に変更。当該年度処理実績14.5t。
278	株式会社楽粹	売上高	0.56646	kg/千円	92.9	
279	サンケータリング株式会社	売上高	0.20451	kg/千円	92.6	
280	ブンセン株式会社	売上高	0.04235	kg/千円	92.6	
281	信越明星株式会社	売上高	0.22082	kg/千円	92.3	
282	芸南食品株式会社	売上高	0.06914	kg/千円	92.3	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り焼却処分を行わず、リサイクル（堆肥化）できるように取組んでいる。
283	やまぐち県酪乳業株式会社	売上高	0.09202	kg/千円	92.3	
284	日本水産株式会社	売上高	0.01291	kg/千円	92.2	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。商品廃棄でのリサイクル化を促進した。
285	株式会社カナエフーズ	製造数量	60.02649	kg/t	92.2	
286	株式会社平川食品	売上高	2.24313	kg/千円	92.1	サイレージ飼料の普及啓蒙に努力し、利用促進の実施継続を行っている。
287	明治ライスデリカ株式会社	売上高	0.03314	kg/千円	91.9	
288	星野物産株式会社	生産量	46.14122	kg/t	91.8	
289	日清フーズ株式会社	売上高	0.01711	kg/千円	91.7	ISO14001を当社の全事業場で導入し、廃棄物リサイクル推進を含む環境保全の取り組みを強化している。複数の事業場から発生する食品廃棄物の再生利用または処理委託先について、可能な限り飼料化又は肥料化を行う業者を探して採用するように努めている。インターネットを含む情報収集に注力し、廃棄物再生利用業者の現地訪問と食品リサイクルを進めるための打ち合わせも実施してきた。（ただし、当社の商品が包装されていること、塩分と油分を含むことが障害になり、受け入れを断られる場合が多い。）
290	伊勢丸食品株式会社	売上高	0.16245	kg/千円	91.7	
291	原野食品工業有限会社	生産量	931.21693	kg/t	91.4	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
292	富士食品工業株式会社	売上高	0.22082	kg/千円	91.2	
293	日本クッカー株式会社	売上高	0.09214	kg/千円	91.1	
294	株式会社サンデリックフーズ	販売数量	0.00366	kg/食	90.7	
295	(株)ピックルスコーポレーション長野	売上高	0.48966	kg/千円	90.4	
296	株式会社ハチカン	売上高	0.17796	kg/千円	90.4	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。更に月1回推進委員会を実施し、進捗を確認している。年1回再生利用委託先を見学。
297	カネハツ食品株式会社	生産量	73.15882	kg/t	90.1	月1回環境対策委員会を実地し、弊社社員に再生利用状況の把握及び、抑制対策案を考えて抑制活動を実施。年1回再生利用委託先の見学を実施。
298	味の素冷凍食品株式会社	売上高	0.04867	kg/千円	90.0	商品廃棄の際、焼却処分から資源化（肥料・飼料・炭化・メタン）の推進を行った。
299	茨城グリコ株式会社	売上高	0.01383	kg/千円	89.9	弊社社員に年1回、ISO14000に関する教育を実施（廃棄物の分別に関する件を含む）。年1回、再生利用委託先の見学会を実施（年1回以上）。
300	もぎ豆腐店株式会社	売上高	0.65065	kg/千円	89.8	当社5S活動において、廃棄物の削減をテーマに取り組んでいる。
301	筑波乳業株式会社	製造量	79.39262	kg/t	89.2	食品リサイクル関係のセミナーに4回出席した。新たな飼料委託先の調査選定を自ら行った。委託先の監査を実施した。
302	マルカワ食品株式会社	売上高	0.79748	kg/千円	88.5	
303	株式会社ヤクルト本社	売上高	0.00157	kg/千円	88.2	再生利用等の委託先の視察および情報収集を実施。
304	クノール食品株式会社	売上高	0.02676	kg/千円	88.2	2010年7月に飼料化、肥料化について新規委託業者を追加した。又、荷姿により引取付加となった物についても新規委託業者にて熱回収を開始した。
305	ヤマエ食品工業株式会社	製造数量	49.85766	kg/t	87.7	
306	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	0.12498	kg/千円	87.4	
307	昭和冷凍食品株式会社	売上高	0.14566	kg/千円	87.2	
308	八洋食品株式会社	売上高	0.16925	kg/千円	86.6	
309	全国農協食品株式会社	生産数量	36.14761	kg/t	86.6	弊社社員に月1回食品廃棄物数量を回覧する。
310	株式会社田中食品興業所	生産高	33.30102	kg/t	86.5	平成23年3月 新規食品残渣処理施設（肥料化）視察。
311	森永デザート株式会社	製造重量	36.97697	kg/t	86.5	産業廃棄物分別学習会の実施（年1回）。食品廃棄物の発生量の報告を実施（月1回）。食品残渣減量化のためにエタノール化など検討。
312	株式会社みすずコーポレーション	売上高	1.30110	kg/千円	86.3	レトルトパックされた製品の開封による植物性残渣と廃ブラへの分別および植物性残渣の肥飼料利用の推進。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	その他の食料品製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
313	日本レストランシステム株式会社	売上高	0.13578	kg/千円	85.8	各店舗での仕込みを減らしセントラルキッチンで一括にて行っている。また、食材の配送に関してもグループ会社で行い、適正在庫を確保させることを徹底させ、以前より毎日配送とし無駄な在庫を持たぬよう管理徹底している。各営業店舗においても可食部分の廃棄をさせぬよう原価管理を徹底しており、月単位での原価率の動向を把握させ指導を徹底している。
314	株式会社あおき	売上高	2.86385	kg/千円	85.5	
315	紀南農業協同組合	洗浄タル数重量換算	0.13957	kg/kg	85.1	
316	株式会社菊水	製造数量	15.04561	kg/t	85.1	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	清涼飲料製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	ホッピービバレッジ株式会社	売上高	0.14360	kg/千円	100.0	
2	丸源飲料工業株式会社	売上高	0.10244	kg/千円	100.0	工場生産ラインで発生する食品廃棄物量（ロス）の削減に取組み中、一定の効果を上げている。
3	サントリー食品工業株式会社	売上高	2.04996	kg/千円	100.0	毎年再生利用の委託先を訪問実施。
4	興真乳業株式会社	売上高	0.25018	kg/千円	100.0	学校給食での牛乳飲み残しを減らすため、学乳供給校の工場見学や職場体験を可能な限り受け入れ、飲み残し牛乳の環境への悪影響について、啓蒙活動を継続実施している。
5	日本ペプシコーラ製造株式会社	売上高	0.10976	kg/千円	100.0	
6	株式会社ニッセー	売上高	0.24450	kg/千円	100.0	
7	丸善食品工業株式会社	売上高	0.40913	kg/千円	100.0	
8	安曇野食品工房株式会社	売上高	0.02350	kg/千円	100.0	
9	株式会社長野サンヨーフーズ	売上高	0.27740	kg/千円	100.0	
10	株式会社伊藤農園	売上高	3.22337	kg/千円	100.0	
11	九州森永乳業株式会社	売上高	0.21103	kg/千円	100.0	
12	合名会社新里酒造	売上高	0.36685	kg/千円	100.0	
13	株式会社名護バイナッブルワイナリー	売上高	1.08653	kg/千円	100.0	
14	つがるにしきた農業協同組合	売上高	1.83472	kg/千円	100.0	
15	相馬村農業協同組合	売上高	1.77358	kg/千円	100.0	
16	四国コカ・コーラプロダクツ株式会社	売上高	2.00100	kg/千円	100.0	
17	プラム食品株式会社	売上高	0.13104	kg/千円	100.0	弊社社員に年1回再生利用の委託先の見学を実施。
18	株式会社ヒロシマ・コープ	売上高	0.66766	kg/千円	100.0	
19	サントリー酒類株式会社	製造量	29.83593	kg/kl	100.0	
20	カルピス株式会社	液量	3.65359	kg/kl	100.0	
21	日清ヨーク株式会社	生産量	8.58297	kg/kl・t	100.0	
22	富士ボトリング株式会社	製造数量	0.10155	kg/ケース	100.0	
23	ジャパンフーズ株式会社	製造数量	0.33046	kg/ケース	100.0	
24	アイスクイーズ株式会社	生産量	352.04318	kg/千箱	100.0	
25	静岡ジェイエイフーズ株式会社	製造数量	330.32335	kg/千ケース	100.0	行政、関連団体による講習会等への参加による情報収集。再生利用の委託先への訪問・指導・排出種類別の分別の徹底。
26	山中缶詰株式会社	製造量	0.21002	kg/ケース	100.0	
27	東海明治株式会社	生産高	46.85207	kg/千L	100.0	弊社社員に年1回、再生利用の委託先の見学を実施。年1回以上、自治体主催の研修会に参加させる。
28	白州ヘルス飲料株式会社	茶製品生産数量	33.02424	kg/kl	100.0	
29	信州ビバレッジ株式会社	製品重量	29.42621	kg/t	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	清涼飲料製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	株式会社ホームコーポレーション	製造数量	0.97598	kg/ケース	100.0	
31	トース株式会社	製造箱数	2,739.53954	kg/万ケース	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
32	コ・コーポレーション	製造数量	0.12111	kg/箱	100.0	動植物性残渣の飼料化への検討。
33	株式会社西日本キャンパック	製造数量	443.69161	kg/千函	100.0	年一回再生利用の委託先の作業見学を実施。
34	株式会社ハイピース	製造量	17.54202	kg/kl	100.0	
35	広島協同乳業株式会社	製造数量	8.35901	kg/t	100.0	
36	九星飲料工業株式会社	製造函数	0.45153	kg/函	100.0	
37	沖縄コカ・コーラボトリング株式会社	お茶・コーヒーの製造量	48.34030	kg/kl	100.0	
38	青森アップルジュウス株式会社	仕入量	250.07891	kg/t	100.0	
39	青森県農村工業農業協同組合連合会	製造数量	0.30970	kg/kg	100.0	廃棄物の分別に徹底して取組んでいる。
40	青森リング加工株式会社	製造数	1.51181	kg/kg	100.0	
41	余市町農業協同組合	原材料処理量	291.13924	kg/t	100.0	
42	株式会社ニチロサンパック	生産重量	29.40850	kg/t	100.0	
43	神奈川柑橘果工株式会社	製造数量	19.41940	kg/kl	100.0	
44	大東乳業株式会社	生産数	0.12406	kg/箱	100.0	汚泥の減量に取組む。
45	株式会社ジェイエビバレッジ佐賀	製造数量	0.26614	kg/ケース	100.0	
46	株式会社ジェイエフーズおおいた	製造数量	69.64967	kg/t	100.0	
47	キリンビバレッジ株式会社	製造数量	44.55015	kg/kl	99.9	脱水による品質向上のためコンテナ水抜き効率の改善。再生利用委託先の再生状況の確認（監査）を実施。
48	株式会社えひめ飲料	売上高	0.86977	kg/千円	99.6	弊社社員により再生利用の委託先の監視を実施、搾汁粕の再生利用についての検討実施。
49	株式会社サイファーム島根	売上高	0.80955	kg/千円	98.9	
50	UCC上島珈琲株式会社	原料使用量	71.69854	kg/t	98.6	
51	株式会社ポッカコーポレーション	売上高	0.20727	kg/千円	98.5	
52	大塚製薬株式会社	製造数量	10.71882	kg/t	98.4	
53	宝積飲料株式会社	調合量	0.01148	kg/l	98.3	
54	沖縄明治乳業株式会社	売上高	0.09141	kg/千円	97.4	再利用、再生利用可能な業者の選択及び適正処理実施状況につき監督を実施。
55	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	0.44144	kg/l	96.7	
56	株式会社ホテイフーズコーポレーション	売上高	0.41404	kg/千円	95.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水機処理し、減量させた。
57	仙台コカ・コーラプロダクツ株式会社	売上高	1.13516	kg/千円	95.0	
58	ハウスウェルネスフーズ株式会社	売上高	0.01878	kg/千円	88.6	

III 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	清涼飲料製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
59	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	0.28784	kg/千円	88.3	
60	アサヒ飲料株式会社	製造数量	525.17675	kg/千函	86.7	本店及び各事業場にて、1回/四半期程度の頻度で、環境委員会等を開催し、食品循環資源の再生利用への取組について周知徹底を行っている。環境担当者が関東農林水産関連企業環境対策協議会主催の現地研修会に参加している。
61	サントリーブロダクツ株式会社	製造量	42.03635	kg/kl	86.6	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。			
業種	酒類製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サッポロワイン株式会社	売上高	0.03729	kg/千円	100.0	ISO14001の取り組みにより、廃棄物分別教育、産業廃棄物委託先の現地調査等を実施。
2	御殿場高原ビール株式会社	売上高	0.38782	kg/千円	100.0	乾燥処理機の導入。
3	エチゴビール株式会社	売上高	0.64808	kg/千円	100.0	脱水機を使用し、含水率を下げ肥料製造業者の加工負担を軽減した。
4	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	0.08574	kg/千円	100.0	
5	老松酒造株式会社	売上高	1.15457	kg/千円	100.0	
6	四ッ谷酒造有限会社	売上高	2.03226	kg/千円	100.0	弊社社員が運搬車に焼酎蒸留かすを搬入する際、毎回立ち会う。牧場見学及びヒアリングを実施する。
7	西の誉銘醸株式会社	売上高	1.32780	kg/千円	100.0	
8	有限会社林酒造場	売上高	2.81944	kg/千円	100.0	
9	常楽酒造株式会社	売上高	2.08287	kg/千円	100.0	
10	株式会社堤酒造	売上高	1.36197	kg/千円	100.0	
11	房の露株式会社	売上高	1.60499	kg/千円	100.0	
12	高良酒造有限会社	売上高	3.07965	kg/千円	100.0	
13	有限会社佐多宗二商店	売上高	3.81021	kg/千円	100.0	
14	霧島酒造株式会社	売上高	3.05390	kg/千円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、乾燥設備においた化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を生産している。
15	合名会社新里酒造	売上高	1.32556	kg/千円	100.0	
16	国泉泡盛合名会社	売上高	1.62677	kg/千円	100.0	
17	株式会社銀河高原ビール	売上高	0.53091	kg/千円	100.0	譲渡先への定期訪問を実施し、再生状況の確認を行った。
18	長崎大島醸造株式会社	売上高	0.55960	kg/千円	100.0	
19	合名会社天草酒造	売上高	1.49161	kg/千円	100.0	
20	有限会社常徳屋酒造場	売上高	2.94118	kg/千円	100.0	運搬車両等に立会い及び、牧場の見学・視察等。
21	有限会社今帰仁酒造	売上高	0.95166	kg/千円	100.0	
22	小玉醸造合同会社	売上高	1.19540	kg/千円	100.0	
23	株式会社奄美大島にしかわ酒造	売上高	1.26886	kg/千円	100.0	
24	町田酒造株式会社	製造数量	1,150.60533	kg/kl	100.0	
25	サントリー酒類株式会社	製造量	101.65945	kg/kl	100.0	
26	アサヒビール株式会社	ビール類生産量	82.05823	kg/kl	100.0	産業廃棄物については、年1回、処分場視察を実施し、適正に処理されているかを確認している。
27	メルシャン株式会社	生産量	3.20986	kg/kl	100.0	
28	流山キッコーマン(株)	製造量	24.09942	kg/kl	100.0	廃棄物削減の為、飼料用液Bとして販売実施。
29	米久株式会社	醸造量	264.78376	kg/kl	100.0	加工工場から排出される食品残渣の肥料化について検討を進めている。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	酒類製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	キリンディスティラリー株式会社	仕込数	9,723.48485	kg/仕込	100.0	年間を通し、各担当者が定期に集まり情報の共有を図る会合を開催している。
31	太久保酒造株式会社	製造量	2,190.47619	kg/kl	100.0	
32	黄桜株式会社	製造量	27.66338	kg/kl	100.0	
33	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量（純アルコール換算）	828.88041	kg/kl	100.0	
34	日本盛株式会社	清酒詰口数量	251.74174	kg/kl	100.0	
35	株式会社喜多屋	製造量	0.40081	kg/l	100.0	
36	二階堂酒造有限会社	製造数量	1.76470	kg/l	100.0	
37	株式会社井上酒造	製造数量	1,839.81428	kg/kl	100.0	
38	八鹿酒造株式会社	製造数量	827.98184	kg/kl	100.0	再生利用等以外の実施量を減らし、特定肥飼料委託先の開拓を行い再生利用量を増加させた。
39	縣屋酒造株式会社	製造数量	1,946.47202	kg/kl	100.0	
40	白金酒造株式会社	焼酎生産量	2.05722	kg/l	100.0	
41	濱田酒造株式会社	製造量	1,229.89014	kg/kl	100.0	
42	指宿酒造株式会社	製造量	2,129.84252	kg/kl	100.0	
43	四元酒造株式会社	製成量	2,574.29719	kg/kl	100.0	
44	吉永酒造有限会社	製造数量	2,312.36443	kg/kl	100.0	
45	大山酒造合名会社	製造量	1,969.86607	kg/kl	100.0	
46	有限会社神川酒造	製造量	2,170.38462	kg/kl	100.0	
47	大海酒造協業組合	製造数量	2,641.56151	kg/kl	100.0	
48	大石酒造株式会社	製成量	3,453.68421	kg/kl	100.0	
49	岩川醸造株式会社	製造量	2,040.01884	kg/kl	100.0	
50	大隅酒造株式会社	製造量	1,609.56992	kg/kl	100.0	
51	徳田酒造株式会社	酒類製成量	1,284.49409	kg/kl	100.0	
52	神楽酒造株式会社	製造数量（25%換算）	1,417.87386	kg/kl	100.0	
53	櫻の郷酒造株式会社	製造量	2,518.37176	kg/kl	100.0	年1回、委託先の工場を見学する。
54	寿海酒造株式会社	出荷数量（25%換算）	2,079.65057	kg/kl	100.0	
55	株式会社都城酒造	製造数量	849.77873	kg/kl	100.0	
56	明石酒造株式会社	製造数量	1,922.41379	kg/t	100.0	
57	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	2,250.00000	kg/kl	100.0	
58	有限会社金武酒造	製成数量(25度換算)	1,159.29204	kg/kl	100.0	
59	北海道ワイン株式会社	仕入原料	143.24460	kg/t	100.0	
60	三岳酒造株式会社	製成量	2,182.64120	kg/kl	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	酒類製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
61	白牡丹酒造株式会社	玄米仕入数量	0.18886	kg/kg	100.0	
62	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	1,490.90909	kg/kl	100.0	
63	株式会社楽丸酒造	製造数量	2.22601	kg/l	100.0	
64	深野酒造株式会社	製造数量	1.32922	kg/l	100.0	
65	相良酒造株式会社	製成量	1,968.33773	kg/kl	100.0	
66	田村合名会社	製造量	2.23548	kg/l	100.0	弊社社員に、焼酎粕の再生利用及び焼酎粕排出量軽減を図るように指示している。
67	吹上焼酎株式会社	製造量	2,691.21140	kg/kl	100.0	
68	知覧醸造株式会社	製造量	2,019.23077	kg/kl	100.0	
69	日當山醸造株式会社	製造数量	2,007.57576	kg/kl	100.0	
70	黄金酒造株式会社	製成高	4.21197	kg/l	100.0	
71	株式会社霧島町蒸留所	製成数量25度換算	2.06572	kg/l	100.0	
72	錦灘酒造株式会社	製造数量	2.92277	kg/l	100.0	焼酎廃液が再生利用時に腐敗し利用価値を損なわぬよう、現場を視察し、注意喚起。
73	村尾酒造合資会社	製造量	2,151.97758	kg/kl	100.0	
74	杉本酒造合資会社	製造量	2,109.94371	kg/kl	100.0	
75	大島食糧株式会社	製成量	1,400.00000	kg/kl	100.0	
76	有限会社山田酒造	仕込数量	1,600.00000	kg/本	100.0	
77	朝日酒造株式会社	製成量	2,483.73102	kg/kl	100.0	
78	高岡醸造株式会社	もろみ	666.66667	kg/t	100.0	
79	新納酒造株式会社	製成数量	1,481.13208	kg/kl	100.0	
80	有村酒造株式会社	製成量	3,041.66667	kg/kl	100.0	牛の飼料として1/10日の割合で与え、体調の変化等調査を行なっている。
81	大口酒造株式会社	製造量	2,334.19748	kg/kl	99.9	焼酎粕の畜産リサイクルを推進し、環境関連のイベントで取組みを発表したり、取材も積極的に受けて認知度を高めている。
82	サッポロビール株式会社	醸造高	161.41173	kg/kl	99.8	
83	福德長酒類株式会社	製造数量	696.93596	kg/kl	99.7	
84	株式会社落合酒造場	製造原材料	1,889.07563	kg/t	99.7	
85	木内酒造合資会社	売上高	0.27281	kg/千円	99.6	
86	麒麟麦酒株式会社	課税数量	104.48165	kg/kl	99.1	大麦麦芽系仕粕の品質維持（水分含量、温度管理、栄養源添加）、キノコ菌床栄養源としての自工場処理。
87	小正醸造株式会社	製造数量	1,762.75363	kg/kl	98.5	平成16年ISO14001取得。月1回のISO委員会にて、勉強会を実施。また、食品廃棄物（仕込み後の梅実）を有価物（飼料）として、再生利用促進。
88	株式会社名護バイナッブルワイナリー	売上高	1.34508	kg/千円	97.1	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績	注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。
業種	酒類製造業	注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率（％）	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
89	大関株式会社	製造数量	10.70606	kg/kl	96.8	
90	高千穂酒造株式会社	製造数量	1,165.10871	kg/kl	96.3	乳酸発酵した焼酎粕の利用を継続して実施した。
91	三和酒類株式会社	売上高	1.41401	kg/千円	95.2	
92	サングレイン株式会社	ウイスキー原酒生産量	1,733.06370	kg/kl	95.0	年間教育計画に沿って、従業員へ6回/年以上実施している。
93	菊正宗酒造株式会社	売上高	0.06099	kg/千円	93.0	食品循環資源の内、食用転用量拡大による再生利用量の低減。熱回収用途酒類の入浴剤原料転用実施量の増加。
94	ニッカウヰスキー株式会社	売上高	0.63761	kg/千円	92.7	
95	辰馬本家酒造株式会社	売上高	0.03961	kg/千円	92.1	I S O 14001活動を通じて、廃棄物の減量に取り組んでいる。
96	藤井酒造株式会社	売上高	1.91188	kg/千円	91.4	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	茶・コーヒー製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

№	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社ドトールコーヒー	コーヒー生産量	0.02761	kg/kg	100.0	
2	株式会社トライアルカンパニー	原料茶葉量	2.48787	kg/kg	100.0	
3	株式会社ジーエスフード	生産量	0.13905	kg/l	100.0	
4	高砂珈琲株式会社	原料投入量	2.36646	kg/kg	99.7	C R S 活動として、堆肥化したものを公共施設、花の会、N P O 法人等に配布。
5	AGF関東株式会社	売上高	0.51299	kg/千円	97.5	
6	A G F 鈴鹿株式会社	売上高	3.24771	kg/千円	97.1	年1回再生利用委託先の査察を実施。年2回従業員に再生利用や分別に関する教育を実施。
7	UCC上島珈琲株式会社	原料使用量	24.27986	kg/t	86.2	